

平成 26 年

薬事工業生産動態統計年報の概要

厚生労働省医政局

担当係：経済課調査統計係

電話：03-5253-1111（内線2532）

03-3595-2421（ダイヤルイン）

目 次

調査の概要	1
結果の概要	5
I 医薬品	5
1. 医薬品の生産状況	5
2. 医薬品の薬効分類別生産状況	10
(1) 循環器官用薬	10
(2) 中枢神経系用薬	10
(3) その他の代謝性医薬品	11
(4) 消化器官用薬	11
(5) 血液・体液用薬	12
(6) 外皮用薬	12
(7) 生物学的製剤	13
(8) 感覚器官用薬	13
(9) 抗生物質製剤	14
(10) 体外診断用医薬品	14
(11) アレルギー用薬	15
(12) ビタミン剤	15
(13) 腫瘍用薬	16
(14) ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	16
(15) 泌尿生殖器官及び肛門用薬	17
3. 医薬品の剤型分類、用途区分及び薬効分類別生産状況	18
(1) 剤型分類	18
(2) 用途区分	19
(3) 薬効分類	19
4. 医薬品の地域別生産金額	22
5. 医薬品の従業者規模別及び生産規模別構成	23
(1) 従業者規模別構成	23
(2) 生産規模別構成	24
6. 医薬品の輸出入状況	24
(1) 輸 出	25
(2) 輸 入	28
II 衛生材料	32
1. 衛生材料の生産状況	32

2. 衛生材料の地域別生産状況	3 3
Ⅲ 医療機器	3 4
1. 医療機器の生産状況	3 4
2. 医療機器の地域別生産状況	3 6
3. 医療機器の生産規模別構成	3 8
4. 医療機器の輸出入状況	3 8
(1) 輸 出	3 8
(2) 輸 入	4 1
Ⅳ 医薬部外品	4 4
1. 医薬部外品の生産状況	4 4
2. 医薬部外品の地域別生産状況	4 6

(統計表)

○ 医薬品薬効分類別用途区分別出荷金額	4 7
○ 医療機器分類別出荷金額	4 9

調 査 の 概 要

1. 調査の目的

この調査は、医薬品、医薬部外品、衛生材料、医療機器及び再生医療等製品の生産（輸入）等の実態を明らかにすることを目的とする。

2. 調査の対象

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の規定により、医薬品、医薬部外品、医療機器又は再生医療等製品の製造販売業の許可を受けて製造販売する事務所及び医薬品、医薬部外品、医療機器又は再生医療等製品の製造業の許可又は登録を受けて製造する製造所。ただし、次の業種に属する事業所は調査対象から除外している。

- (1) 薬局開設者が当該薬局の設備及び器具をもって製造する医薬品の製造業又は製造販売業
- (2) コンドーム又は視力補正用レンズの製造販売業（小分けされたものを輸入するものを除く）であって小分けされたものみの製造販売を行うもの又は製造業であって小分けのみを行うもの
- (3) 脱脂綿又はガーゼの製造販売業（小分けされたものを輸入するものを除く）であって小分けされたものみの製造販売を行うもの又は製造業であって小分けのみを行うもの及び生理処理用品（脱脂綿のみからなるものを除く）の製造販売業又は製造業であって大判製品のみ製造販売又は製造を行うもの

* 再生医療等製品の調査結果については、報告のあった事業所が特定される可能性があるため、秘匿性確保の観点から、公表は行わない。

3. 調査の期間

平成 26 年 1 月 1 日から同年 12 月 31 日

4. 調査事項

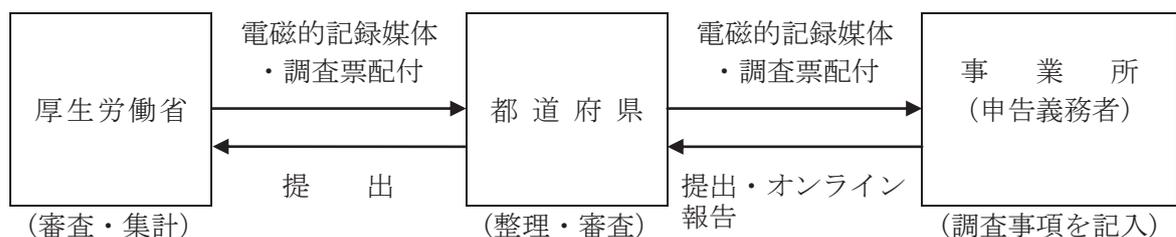
医薬品、医薬部外品、衛生材料、医療機器及び再生医療等製品の生産、輸入、出荷、輸出及び在庫の数量及び金額等。

上記のほか、医薬品に係わる製造所は従業者（臨時従業者を含む）数。

5. 調査の方法及び報告義務

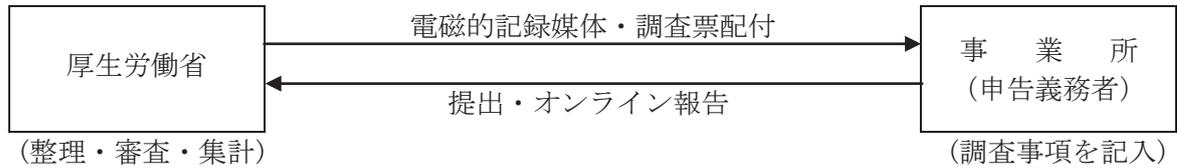
(1) 製造所

厚生労働省が都道府県を経由して、オンライン及び申告義務者に配付する電磁的記録媒体・調査票用紙により行う。



(2) 製造販売事務所

厚生労働省がオンライン及び申告義務者に配付する電磁的記録媒体・調査票用紙により行う。



6. 結果の集計

厚生労働省医政局において行った。

7. 利用上の注意

(1) 表章記号

－：単位未満のもの又は実績がないもの。

0, 0.0：平均値、比率等で丸めた結果が表章すべき最下位の桁の1に該当しないもの。

(2) 地域別

北海道：北海道

東北：青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

関東越静：茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、長野、静岡

東海北陸：富山、石川、岐阜、愛知、三重

近畿：福井、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山

中国：鳥取、島根、岡山、広島、山口

四国：徳島、香川、愛媛、高知

九州：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

(3) 用語の説明

生産金額：各製造所において調査期間に製造された最終製品（衛生材料の脱脂綿及びガーゼにあっては大判製品）の生産金額です。この金額は生産数量に製造販売業者販売価格（消費税額を含む）を乗じた金額です。

生産数量：各製造所において調査期間に製造された最終製品（衛生材料の脱脂綿及びガーゼにあっては大判製品）の生産数量です。この場合において国家検定品はその合格数量をもって生産数量としています。

出荷金額：調査期間において出荷（販売による出荷、同一企業体内の他の製造所、営業所、他の場所にある倉庫へのお荷等を含む）がなされた金額です。この金額は出荷数量に製造販売業者販売価格（消費税額を含む）を乗じた金額です。

製造所数（製造販売事務所数）：調査期間において最終製品（衛生材料の脱脂綿及びガーゼにあっては大判製品）の生産（輸入）、出荷又は月末在庫に異動があった製造所（製造販売事務所）の数です。（月平均）

医療用医薬品：医師若しくは歯科医師によって使用され、又はこれらの者の処方せん若しくは指示によって使用されることを目的として供給される医薬品です。

その他の医薬品：医療用医薬品以外の医薬品です。

一般用医薬品：その他の医薬品のうち、配置用家庭薬以外の医薬品です。

配置用家庭薬：その他の医薬品のうち、主として配置用家庭薬に用いることを目的として供給され

る医薬品です。

輸入※：主として輸入された医薬品原料（原末、原液、バルク製品及び製剤原料を含む）から製造された医薬品です。

受託生産：製造所が、委受託工程が製造工程のすべて又は一部にかかわらず最終製品となる製造工程を他社の製造販売事務所から受託することです。ただし当該調査においては、包装、表示又は保管のみを行うものは除きます。

従業者：調査月の月末現在において、実際に医薬品の生産（輸入）、管理、その他の業務に常時従事する従業者です。たとえ、重役、理事者であっても医薬品製造（輸入）に関係ある一定の職務に従事する者は常用従業者となります。（月平均）

大判製品：原綿又は原反等から製造されたものであって、精練漂白、乾燥作業等をなし、小分け包装を施し得る状態にあるものです。衛生材料の脱脂綿及びガーゼについては、最終製品ではなく、小分け前の大判製品の状態にあるものを報告の対象としています。

8. 輸出入の数値についての注意事項

この調査における輸出入の数値は、国内の生産力などの実態を明らかにすることを目的としている統計であり、貿易実態を把握するための利用には適しません。そのため、輸出入の数値を利用する際はご注意ください。

[具体的に医薬品の場合で例示します。（医療機器でも同様です。）]

- この調査は、日本国内において医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の許可を受けた製造販売所又は製造所を集計対象としており、輸出入の定義は次のとおりです。
 - ・ 輸出＝最終製品の輸出（直接輸出分のみ）
 - ・ 輸入＝最終製品の輸入＋製剤で輸入され国内で小分け製造した製品
- 国内で製造販売所から輸出業者（商社等）に販売し、輸出業者が海外に出荷した製品は、この調査では国内で輸出業者に販売した段階で国内出荷として集計するため、輸出には反映しません。また、製剤として輸出し、海外で製造（最終製品化）した製品も、最終製品の輸出ではないため、輸出には含みません。
- 集計対象が国内の製造販売所又は製造所のため、海外で現地生産し海外展開している製品は、この調査では集計の対象外となります。

このように、この調査は貿易実態の把握を目的とした利用には適しませんので、ご利用に当たってはご注意ください。

結果の概要

I 医薬品

平成26年における医薬品最終製品の国内での生産金額は6兆5,898億円、外国からの輸入金額は3兆1,884億円で、合計金額は9兆7,782億円であった。

これに対し、国内への出荷金額は9兆6,112億円、外国への輸出金額は1,260億円であった。

1. 医薬品の生産状況

- (1) 平成26年における医薬品最終製品の生産金額は6兆5,898億円で前年の6兆8,940億円と比較すると、3,042億円(4.4%)の減少となっている。用途区分別に見ると、医療用医薬品の生産金額は5兆8,689億円で5.2%の減少、その他の医薬品の生産金額は7,208億円で、3.0%の増加となった。また、構成比で見ると、医療用医薬品が全体の89.1%を占め、その他の医薬品は10.9%を占めている。

過去10年の推移をみると、17年は4.4%の増加、18年は0.7%の増加、19年は0.2%の増加、20年は2.6%の増加、21年は3.0%の増加、22年は0.6%の減少、23年は3.1%の増加、24年は0.2%の減少、25年は1.2%の減少、26年は4.4%の減少となった。

- (2) 最近10年の医薬品生産金額の推移は、第1表に示すとおりである。
- (3) 医薬品薬効大分類別生産金額は第2表のほか各表に示すとおりであり、上位10分類で4兆9,131億円、74.6%を占めている。
- (4) 年間250億円以上の医薬品薬効中分類別生産金額は第3表に示すとおりである。

第1表 医薬品生産金額の推移

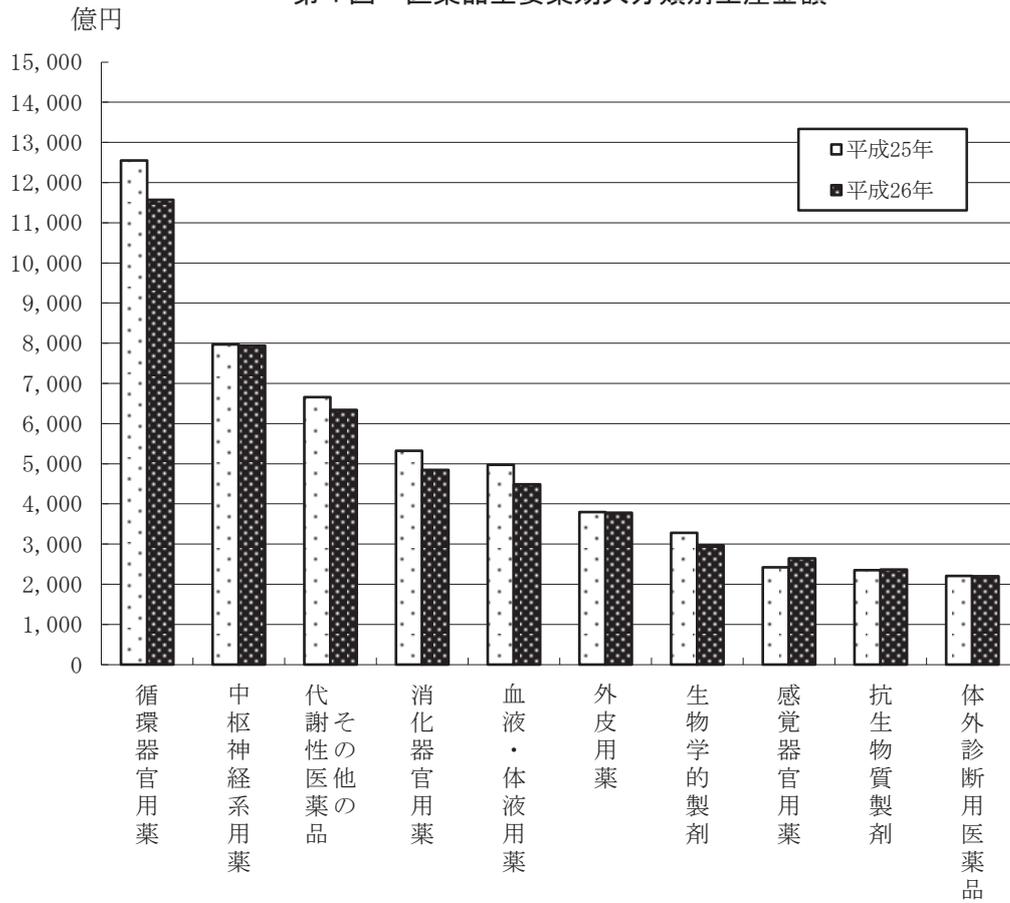
年	生 産		医 療 用 医 薬 品		そ の 他 の 医 薬 品		一 般 用 医 薬 品		配 置 用 家 庭 薬	
	金 額 百万円	伸 び 率 %	金 額 百万円	伸 び 率 %	金 額 百万円	伸 び 率 %	金 額 百万円	伸 び 率 %	金 額 百万円	伸 び 率 %
	金 額 百万円	伸 び 率 %	金 額 百万円	伸 び 率 %	金 額 百万円	伸 び 率 %	金 額 百万円	伸 び 率 %	金 額 百万円	伸 び 率 %
平成17年	6,390,722	4.4	5,741,280	5.5	649,442	-4.6	611,492	-4.0	37,951	-14.2
平成18年	6,438,082	0.7	5,803,581	1.1	634,501	-2.3	599,259	-2.0	35,243	-7.1
平成19年	6,452,166	0.2	5,828,086	0.4	624,080	-1.6	592,963	-1.1	31,117	-11.7
平成20年	6,620,091	2.6	5,992,765	2.8	627,327	0.5	598,438	0.9	28,889	-7.2
平成21年	6,819,589	3.0	6,174,202	3.0	645,387	2.9	616,601	3.0	28,786	-0.4
平成22年	6,779,099	-0.6	6,148,876	-0.4	630,223	-2.3	602,193	-2.3	28,030	-2.6
平成23年	6,987,367	3.1	6,344,512	3.2	642,855	2.0	617,231	2.5	25,624	-8.6
平成24年	6,976,712	-0.2	6,263,010	-1.3	713,702	11.0	689,018	11.6	24,684	-3.7
平成25年	6,894,014	-1.2	6,193,983	-1.1	700,031	-1.9	677,407	-1.7	22,624	-8.3
平成26年	6,589,762	-4.4	5,868,927	-5.2	720,835	3.0	700,376	3.4	20,459	-9.6

第2表 医薬品薬効大分類別生産金額

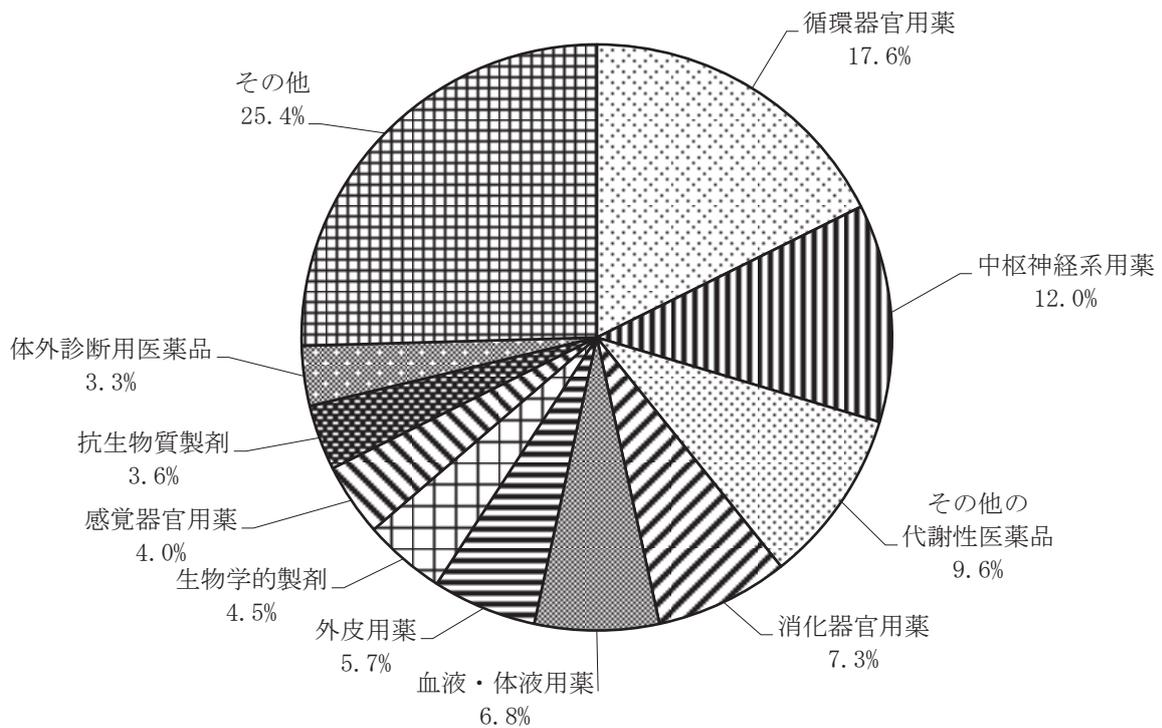
順位	薬効大分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		平成26年 百万円	平成25年 百万円	増減額 百万円	比率 %	平成26年 %	平成25年 %
	総数	6,589,762	6,894,014	-304,252	-4.4	100.0	100.0
1	循環器官用薬	1,157,221	1,255,017	-97,797	-7.8	17.6	18.2
2	中枢神経系用薬	793,493	796,787	-3,293	-0.4	12.0	11.6
3	その他の代謝性医薬品	633,860	666,184	-32,324	-4.9	9.6	9.7
4	消化器官用薬	484,331	532,593	-48,262	-9.1	7.3	7.7
5	血液・体液用薬	448,987	497,196	-48,208	-9.7	6.8	7.2
6	外皮用薬	377,811	380,139	-2,327	-0.6	5.7	5.5
7	生物学的製剤	296,681	327,672	-30,991	-9.5	4.5	4.8
8	感覚器官用薬	264,245	242,134	22,111	9.1	4.0	3.5
9	抗生物質製剤	236,305	234,817	1,487	0.6	3.6	3.4
10	体外診断用医薬品	220,120	220,594	-474	-0.2	3.3	3.2
11	アレルギー用薬	219,157	258,017	-38,860	-15.1	3.3	3.7
12	ビタミン剤	183,221	178,736	4,485	2.5	2.8	2.6
13	腫瘍用薬	161,913	153,492	8,420	5.5	2.5	2.2
14	ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	158,691	166,912	-8,222	-4.9	2.4	2.4
15	泌尿生殖器官及び肛門用薬	152,239	168,011	-15,771	-9.4	2.3	2.4
16	滋養強壮薬	146,785	152,653	-5,867	-3.8	2.2	2.2
17	漢方製剤	146,395	149,261	-2,866	-1.9	2.2	2.2
18	化学療法剤	117,109	110,361	6,748	6.1	1.8	1.6
19	呼吸器官用薬	98,066	118,406	-20,340	-17.2	1.5	1.7
20	診断用薬（体外診断用医薬品を除く。）	57,699	64,118	-6,419	-10.0	0.9	0.9
21	人工透析用薬	46,172	50,338	-4,166	-8.3	0.7	0.7
22	放射性医薬品	41,498	33,783	7,715	22.8	0.6	0.5
23	その他の治療を主目的としない医薬品	34,991	17,690	17,302	97.8	0.5	0.3
24	末梢神経系用薬	27,900	33,919	-6,019	-17.7	0.4	0.5
25	公衆衛生用薬	16,794	17,650	-856	-4.8	0.3	0.3
	その他	68,076	67,534	542	0.8	1.0	1.0

（注）医薬品薬効大分類の順位は、平成26年の生産金額の順による。

第1図 医薬品主要薬効大分類別生産金額



第2図 医薬品薬効大分類別生産金額割合



第3表 医薬品薬効中分類別生産金額

順位	薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		26年	25年	増減額	比率	26年	25年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	6,589,762	6,894,014	-304,252	-4.4	100.0	100.0
1	1 血圧降下剤	572,987	623,070	-50,083	-8.0	8.7	9.0
2	2 他に分類されない代謝性医薬品	400,851	414,675	-13,824	-3.3	6.1	6.0
3	3 消化性潰瘍用剤	274,192	306,180	-31,988	-10.4	4.2	4.4
4	4 その他の血液・体液用薬	271,790	318,473	-46,683	-14.7	4.1	4.6
5	5 鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤	254,227	265,715	-11,488	-4.3	3.9	3.9
6	6 眼科用剤	221,876	207,405	14,472	7.0	3.4	3.0
7	7 その他のアレルギー用薬	210,912	247,362	-36,450	-14.7	3.2	3.6
8	8 血液製剤類	197,436	203,461	-6,025	-3.0	3.0	3.0
9	9 精神神経用剤	185,002	167,620	17,382	10.4	2.8	2.4
10	10 高脂血症用剤	182,227	206,581	-24,354	-11.8	2.8	3.0
11	11 血管拡張剤	179,600	213,729	-34,129	-16.0	2.7	3.1
12	12 解熱鎮痛消炎剤	175,913	188,153	-12,240	-6.5	2.7	2.7
13	13 その他の中枢神経系用薬	167,282	175,434	-8,151	-4.6	2.5	2.5
14	14 主としてグラム陽性・陰性菌に作用する抗生物質製剤	158,042	152,956	5,086	3.3	2.4	2.2
15	15 漢方製剤	146,395	149,261	-2,866	-1.9	2.2	2.2
16	16 その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬	136,359	152,645	-16,287	-10.7	2.1	2.2
17	17 糖尿病用剤	130,631	154,236	-23,605	-15.3	2.0	2.2
18	18 生化学的検査用剤	110,689	109,690	999	0.9	1.7	1.6
19	19 その他の腫瘍用薬	100,806	71,966	28,840	40.1	1.5	1.0
20	20 血液凝固阻止剤	99,050	97,919	1,130	1.2	1.5	1.4
21	21 その他の循環器官用薬	91,036	82,170	8,867	10.8	1.4	1.2
22	22 総合感冒剤	84,254	82,237	2,016	2.5	1.3	1.2
23	23 免疫血清学的検査用剤	82,335	83,959	-1,624	-1.9	1.2	1.2
24	24 たん白アミノ酸製剤	77,148	83,877	-6,729	-8.0	1.2	1.2
25	25 その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	74,680	81,652	-6,972	-8.5	1.1	1.2
26	26 その他の消化器官用薬	70,746	80,309	-9,563	-11.9	1.1	1.2
27	27 催眠鎮静剤、抗不安剤	69,827	71,019	-1,192	-1.7	1.1	1.0
28	28 不整脈用剤	69,117	73,764	-4,647	-6.3	1.0	1.1
29	29 血液代用剤	67,127	71,158	-4,031	-5.7	1.0	1.0
30	30 ワクチン類	59,155	57,778	1,378	2.4	0.9	0.8
31	31 抗パーキンソン剤	57,955	57,578	378	0.7	0.9	0.8
32	32 合成抗菌剤	56,775	62,024	-5,249	-8.5	0.9	0.9
33	33 ビタミンA及びD剤	52,918	54,778	-1,860	-3.4	0.8	0.8
34	34 ビタミンB剤（ビタミンB1剤を除く。）	52,207	47,646	4,561	9.6	0.8	0.7
35	35 混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く。）	51,364	52,846	-1,482	-2.8	0.8	0.8
36	36 その他の滋養強壮薬	51,109	50,745	364	0.7	0.8	0.7
37	37 抗てんかん剤	48,210	49,140	-930	-1.9	0.7	0.7
38	38 X線造影剤	42,508	47,344	-4,836	-10.2	0.6	0.7
39	39 放射性医薬品	41,498	33,783	7,715	22.8	0.6	0.5
40	40 抗ウイルス剤	41,394	33,706	7,688	22.8	0.6	0.5
41	41 主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用する抗生物質製剤	40,317	52,108	-11,791	-22.6	0.6	0.8
42	42 甲状腺、副甲状腺ホルモン剤	40,309	39,133	1,176	3.0	0.6	0.6
43	43 去たん剤	37,828	41,250	-3,422	-8.3	0.6	0.6
44	44 総合代謝性製剤	37,764	38,667	-903	-2.3	0.6	0.6
45	45 外皮用殺菌消毒剤	35,788	30,814	4,975	16.1	0.5	0.4
46	46 他に分類されない治療を主目的としない医薬品	34,951	17,644	17,307	98.1	0.5	0.3
47	47 痛風治療剤	34,901	29,146	5,755	19.7	0.5	0.4
48	48 利尿剤	33,973	25,695	8,279	32.2	0.5	0.4
49	49 代謝拮抗剤	31,377	49,638	-18,262	-36.8	0.5	0.7
50	50 人工腎臓透析用剤	31,182	34,959	-3,777	-10.8	0.5	0.5
51	51 耳鼻科用剤	30,531	24,071	6,460	26.8	0.5	0.3
52	52 下剤、浣腸剤	29,486	34,745	-5,258	-15.1	0.4	0.5
53	53 止しゃ剤、整腸剤	28,093	26,407	1,686	6.4	0.4	0.4
54	54 複合胃腸剤	27,159	28,337	-1,178	-4.2	0.4	0.4

(注) 医薬品薬効中分類の順位は、平成26年の生産金額の順位によるものであり、生産金額が250億円以上のものである。

2. 医薬品の薬効分類別生産状況

(1) 循環器官用薬

循環器官用薬の生産金額は1兆1,572億円であり、医薬品総生産金額の17.6%を占め、前年に比較して978億円(7.8%)の減少となっている。

内訳は第4表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、血圧降下剤で49.5%を占めており、高脂血症用剤15.7%、血管拡張剤15.5%、その他の循環器官用薬7.9%という順になっている。

第4表 循環器官用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成26年	平成25年	増減額	比率	平成26年	平成25年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	1,157,221	1,255,017	-97,797	-7.8	100.0	100.0
強心剤	16,341	19,868	-3,528	-17.8	1.4	1.6
不整脈用剤	69,117	73,764	-4,647	-6.3	6.0	5.9
利尿剤	33,973	25,695	8,279	32.2	2.9	2.0
血圧降下剤	572,987	623,070	-50,083	-8.0	49.5	49.6
血管補強剤	32	33	-1	-3.9	-	-
血管収縮剤	11,906	10,107	1,800	17.8	1.0	0.8
血管拡張剤	179,600	213,729	-34,129	-16.0	15.5	17.0
高脂血症用剤	182,227	206,581	-24,354	-11.8	15.7	16.5
その他の循環器官用薬	91,036	82,170	8,867	10.8	7.9	6.5

(2) 中枢神経系用薬

中枢神経系用薬の生産金額は7,935億円であり、医薬品総生産金額の12.0%を占め、前年に比較して33億円(0.4%)の減少となっている。

内訳は第5表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、精神神経用剤で23.3%を占めており、解熱鎮痛消炎剤22.2%、その他の中枢神経系用薬21.1%、総合感冒剤10.6%、催眠鎮静剤、抗不安剤8.8%、抗パーキンソン剤7.3%という順になっている。

第5表 中枢神経系用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成26年	平成25年	増減額	比率	平成26年	平成25年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	793,493	796,787	-3,293	-0.4	100.0	100.0
全身麻酔剤	4,262	4,854	-592	-12.2	0.5	0.6
催眠鎮静剤、抗不安剤	69,827	71,019	-1,192	-1.7	8.8	8.9
抗てんかん剤	48,210	49,140	-930	-1.9	6.1	6.2
解熱鎮痛消炎剤	175,913	188,153	-12,240	-6.5	22.2	23.6
興奮剤、覚せい剤	788	752	37	4.9	0.1	0.1
抗パーキンソン剤	57,955	57,578	378	0.7	7.3	7.2
精神神経用剤	185,002	167,620	17,382	10.4	23.3	21.0
総合感冒剤	84,254	82,237	2,016	2.5	10.6	10.3
その他の中枢神経系用薬	167,282	175,434	-8,151	-4.6	21.1	22.0

(3) その他の代謝性医薬品

その他の代謝性医薬品の生産金額は6,339億円であり、医薬品総生産金額の9.6%を占め、前年に比較して323億円(4.9%)の減少となっている。

内訳は第6表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、他に分類されない代謝性医薬品で63.2%を占めており、糖尿病用剤20.6%、総合代謝性製剤6.0%、痛風治療剤5.5%という順になっている。

第6表 その他の代謝性医薬品の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成26年	平成25年	増減額	比率	平成26年	平成25年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	633,860	666,184	-32,324	-4.9	100.0	100.0
肝臓疾患用剤	6,354	5,692	662	11.6	1.0	0.9
解毒剤	13,389	13,939	-551	-4.0	2.1	2.1
習慣性中毒用剤	161	268	-108	-40.2	-	-
痛風治療剤	34,901	29,146	5,755	19.7	5.5	4.4
酵素製剤	9,809	9,559	249	2.6	1.5	1.4
糖尿病用剤	130,631	154,236	-23,605	-15.3	20.6	23.2
総合代謝性製剤	37,764	38,667	-903	-2.3	6.0	5.8
他に分類されない代謝性医薬品	400,851	414,675	-13,824	-3.3	63.2	62.2

(4) 消化器官用薬

消化器官用薬の生産金額は4,843億円であり、医薬品総生産金額の7.3%を占め、前年に比較して483億円(9.1%)の減少となっている。

内訳は第7表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、消化性潰瘍用剤で56.6%を占めており、その他の消化器官用薬14.6%、下剤、浣腸剤6.1%、止しゃ剤、整腸剤5.8%という順になっている。

第7表 消化器官用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成26年	平成25年	増減額	比率	平成26年	平成25年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	484,331	532,593	-48,262	-9.1	100.0	100.0
止しゃ剤、整腸剤	28,093	26,407	1,686	6.4	5.8	5.0
消化性潰瘍用剤	274,192	306,180	-31,988	-10.4	56.6	57.5
健胃消化剤	10,955	11,345	-389	-3.4	2.3	2.1
制酸剤	24,299	23,725	573	2.4	5.0	4.5
下剤、浣腸剤	29,486	34,745	-5,258	-15.1	6.1	6.5
利胆剤	19,401	21,546	-2,145	-10.0	4.0	4.0
複合胃腸剤	27,159	28,337	-1,178	-4.2	5.6	5.3
その他の消化器官用薬	70,746	80,309	-9,563	-11.9	14.6	15.1

(5) 血液・体液用薬

血液・体液用薬の生産金額は4,490億円であり、医薬品総生産金額の6.8%を占め、前年に比較して482億円(9.7%)の減少となっている。

内訳は第8表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他の血液・体液用薬で60.5%を占めており、血液凝固阻止剤22.1%、血液代用剤15.0%、止血剤2.5%の順になっている。

第8表 血液・体液用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成26年	平成25年	増減額	比率	平成26年	平成25年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	448,987	497,196	-48,208	-9.7	100.0	100.0
血液代用剤	67,127	71,158	-4,031	-5.7	15.0	14.3
止血剤	11,022	9,646	1,375	14.3	2.5	1.9
血液凝固阻止剤	99,050	97,919	1,130	1.2	22.1	19.7
その他の血液・体液用薬	271,790	318,473	-46,683	-14.7	60.5	64.1

(6) 外皮用薬

外皮用薬の生産金額は3,778億円であり、医薬品総生産金額の5.7%を占め、前年に比較して233億円(0.6%)の減少となっている。

内訳は第9表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤で67.3%を占めており、外皮用殺菌消毒剤9.5%、化膿性疾患用剤6.2%、その他の外皮用薬4.7%、寄生性皮膚疾患用剤4.3%という順になっている。

第9表 外皮用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成26年	平成25年	増減額	比率	平成26年	平成25年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	377,811	380,139	-2,327	-0.6	100.0	100.0
外皮用殺菌消毒剤	35,788	30,814	4,975	16.1	9.5	8.1
創傷保護剤	1,743	1,756	-13	-0.7	0.5	0.5
化膿性疾患用剤	23,243	16,446	6,797	41.3	6.2	4.3
鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤	254,227	265,715	-11,488	-4.3	67.3	69.9
寄生性皮膚疾患用剤	16,344	17,872	-1,529	-8.6	4.3	4.7
皮膚軟化剤(腐しよく剤を含む。)	12,450	12,415	35	0.3	3.3	3.3
毛髪用剤(発毛剤,脱毛剤,染毛剤,養毛剤)	16,339	15,135	1,204	8.0	4.3	4.0
浴剤	-	-	-	-	-	-
その他の外皮用薬	17,677	19,984	-2,308	-11.5	4.7	5.3

(7) 生物学的製剤

生物学的製剤の生産金額は2,967億円であり、医薬品総生産金額の4.5%を占め、前年に比較して310億円(9.5%)の減少となっている。

内訳は第10表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、血液製剤類で66.5%を占めており、ワクチン類19.9%、混合生物学的製剤6.7%、その他の生物学的製剤6.5%という順になっている。

第10表 生物学的製剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成26年	平成25年	増減額	比率	平成26年	平成25年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	296,681	327,672	-30,991	-9.5	100.0	100.0
ワクチン類	59,155	57,778	1,378	2.4	19.9	17.6
毒素及びトキソイド類	931	826	105	12.7	0.3	0.3
抗毒素類及び抗レプトスピラ血清類	101	52	49	93.5	-	-
血液製剤類	197,436	203,461	-6,025	-3.0	66.5	62.1
生物学的試験用製剤類	-	-	-	-	-	-
混合生物学的製剤	19,830	32,690	-12,860	-39.3	6.7	10.0
その他の生物学的製剤	19,227	32,865	-13,637	-41.5	6.5	10.0

(8) 感覚器官用薬

感覚器官用薬の生産金額は2,642億円であり、医薬品総生産金額の4.0%を占め、前年に比較して221億円(9.1%)の増加となっている。

内訳は第11表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、眼科用剤で84.0%を占めており、耳鼻科用剤11.6%、鎮暈剤4.5%という順になっている。

第11表 感覚器官用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成26年	平成25年	増減額	比率	平成26年	平成25年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	264,245	242,134	22,111	9.1	100.0	100.0
眼科用剤	221,876	207,405	14,472	7.0	84.0	85.7
耳鼻科用剤	30,531	24,071	6,460	26.8	11.6	9.9
鎮暈剤	11,805	10,616	1,188	11.2	4.5	4.4
その他の感覚器官用薬	33	42	-9	-20.9	-	-

(9) 抗生物質製剤

抗生物質製剤の生産金額は2,363億円であり、医薬品総生産金額の3.6%を占め、前年に比較して15億円(0.6%)の増加となっている。

内訳は第12表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、主としてグラム陽性・陰性菌に作用する抗生物質製剤で66.9%を占めており、主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用する抗生物質製剤17.1%、主としてカビに作用する抗生物質製剤9.4%、主としてグラム陽性菌に作用する抗生物質製剤2.6%という順になっている。

第12表 抗生物質製剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成26年	平成25年	増減額	比率	平成26年	平成25年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	236,305	234,817	1,487	0.6	100.0	100.0
主としてグラム陽性菌に作用する抗生物質製剤	6,222	7,185	-963	-13.4	2.6	3.1
主としてグラム陰性菌に作用する抗生物質製剤	2,691	2,638	53	2.0	1.1	1.1
主としてグラム陽性・陰性菌に作用する抗生物質製剤	158,042	152,956	5,086	3.3	66.9	65.1
主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用する抗生物質製剤	40,317	52,108	-11,791	-22.6	17.1	22.2
主としてグラム陽性・陰性菌、リケッチア、クラミジアに作用する抗生物質製剤	2,282	2,714	-432	-15.9	1.0	1.2
主として抗酸菌に作用する抗生物質製剤	2,200	1,976	224	11.3	0.9	0.8
主としてカビに作用する抗生物質製剤	22,138	15,241	6,897	45.3	9.4	6.5
その他の抗生物質製剤(複合抗生物質製剤を含む。)	2,414	-	2,414	-	1.0	-

(10) 体外診断用医薬品

体外診断用医薬品の生産金額は2,201億円であり、医薬品総生産金額の3.3%を占め、前年に比較して5億円(0.2%)の減少となっている。

内訳は第13表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、生化学的検査用剤50.3%を占めており、免疫血清学的検査用剤37.4%、血液学的検査用試薬6.2%、一般検査用剤4.1%という順になっている。

第13表 体外診断用医薬品の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成26年	平成25年	増減額	比率	平成26年	平成25年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	220,120	220,594	-474	-0.2	100.0	100.0
一般検査用剤	9,113	8,685	428	4.9	4.1	3.9
血液学的検査用試薬	13,595	14,286	-691	-4.8	6.2	6.5
生化学的検査用剤	110,689	109,690	999	0.9	50.3	49.7
免疫血清学的検査用剤	82,335	83,959	-1,624	-1.9	37.4	38.1
細菌学的検査用剤	3,460	3,406	54	1.6	1.6	1.5
病理組織検査用剤	928	568	360	63.4	0.4	0.3

(11) アレルギー用薬

アレルギー用薬の生産金額は2,192億円であり、医薬品総生産金額の3.3%を占め、前年に比較して389億円(15.1%)の減少となっている。

内訳は第14表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他のアレルギー用薬で96.2%を占めており、抗ヒスタミン剤2.3%、刺激療法剤1.4%という順になっている。

第14表 アレルギー用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成26年	平成25年	増減額	比率	平成26年	平成25年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	219,157	258,017	-38,860	-15.1	100.0	100.0
抗ヒスタミン剤	5,094	5,522	-427	-7.7	2.3	2.1
刺激療法剤	3,151	5,134	-1,983	-38.6	1.4	2.0
非特異性免疫原製剤	-	-	-	-	-	-
その他のアレルギー用薬	210,912	247,362	-36,450	-14.7	96.2	95.9

(12) ビタミン剤

ビタミン剤の生産金額は1,832億円であり、医薬品総生産金額の2.8%を占め、前年に比較して45億円(2.5%)の増加となっている。

内訳は第15表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、ビタミンA及びD剤で28.9%を占めており、ビタミンB剤(ビタミンB1剤を除く。)28.5%、混合ビタミン剤(ビタミンA・D混合製剤を除く。)28.0%、ビタミンB1剤4.1%という順になっている。

第15表 ビタミン剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成26年	平成25年	増減額	比率	平成26年	平成25年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	183,221	178,736	4,485	2.5	100.0	100.0
ビタミンA及びD剤	52,918	54,778	-1,860	-3.4	28.9	30.6
ビタミンB1剤	7,562	7,078	483	6.8	4.1	4.0
ビタミンB剤(ビタミンB1剤を除く。)	52,207	47,646	4,561	9.6	28.5	26.7
ビタミンC剤	5,597	4,517	1,079	23.9	3.1	2.5
ビタミンE剤	3,251	2,253	998	44.3	1.8	1.3
ビタミンK剤	3,081	3,469	-388	-11.2	1.7	1.9
混合ビタミン剤(ビタミンA・D混合製剤を除く。)	51,364	52,846	-1,482	-2.8	28.0	29.6
その他のビタミン剤	7,241	6,148	1,094	17.8	4.0	3.4

(13) 腫瘍用薬

腫瘍用薬の生産金額は1,619億円であり、医薬品総生産金額の2.5%を占め、前年に比較して84億円(5.5%)の増加となっている。

内訳は第16表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他の腫瘍用薬で62.3%を占めており、代謝拮抗剤19.4%、抗腫瘍性植物成分製剤12.4%、抗腫瘍性抗生物質製剤5.1%という順になっている。

第16表 腫瘍用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成26年	平成25年	増減額	比率	平成26年	平成25年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	161,913	153,492	8,420	5.5	100.0	100.0
アルキル化剤	1,348	1,135	213	18.7	0.8	0.7
代謝拮抗剤	31,377	49,638	-18,262	-36.8	19.4	32.3
抗腫瘍性抗生物質製剤	8,241	10,161	-1,919	-18.9	5.1	6.6
抗腫瘍性植物成分製剤	20,141	20,592	-451	-2.2	12.4	13.4
その他の腫瘍用薬	100,806	71,966	28,840	40.1	62.3	46.9

(14) ホルモン剤

ホルモン剤の生産金額は1,587億円であり、医薬品総生産金額の2.4%を占め、前年に比較して82億円(4.9%)の減少となっている。

内訳は第17表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他のホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。)で47.1%を占めており、甲状腺、副甲状腺ホルモン剤で25.4%、副腎ホルモン剤12.0%、脳下垂体ホルモン剤10.7%という順になっている。

第17表 ホルモン剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成26年	平成25年	増減額	比率	平成26年	平成25年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	158,691	166,912	-8,222	-4.9	100.0	100.0
脳下垂体ホルモン剤	16,952	13,680	3,272	23.9	10.7	8.2
唾液腺ホルモン剤	160	119	41	34.6	0.1	0.1
甲状腺、副甲状腺ホルモン剤	40,309	39,133	1,176	3.0	25.4	23.4
たん白同化ステロイド剤	27	19	8	44.9	-	-
副腎ホルモン剤	19,004	21,811	-2,807	-12.9	12.0	13.1
男性ホルモン剤	618	541	78	14.4	0.4	0.3
卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤	6,233	9,264	-3,031	-32.7	3.9	5.6
混合ホルモン剤	708	695	13	1.9	0.4	0.4
その他のホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。)	74,680	81,652	-6,972	-8.5	47.1	48.9

(15) 泌尿生殖器官及び肛門用薬

泌尿生殖器官及び肛門用薬の生産金額は1,522億円であり、医薬品総生産金額の2.3%を占め、前年に比較して158億円(9.4%)の減少となっている。

内訳は第18表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬89.6%、痔疾用剤で8.9%を占めており、避妊剤0.9%、生殖器官用剤(性病予防剤を含む。)0.5%という順になっている。

第18表 泌尿生殖器官及び肛門用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成26年	平成25年	増減額	比率	平成26年	平成25年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	152,239	168,011	-15,771	-9.4	100.0	100.0
泌尿器官用剤	40	53	-14	-25.8	-	-
生殖器官用剤(性病予防剤を含む。)	775	1,033	-257	-24.9	0.5	0.6
子宮収縮剤	153	148	5	3.7	0.1	0.1
避妊剤	1,319	812	507	62.5	0.9	0.5
痔疾用剤	13,593	13,320	274	2.1	8.9	7.9
その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬	136,359	152,645	-16,287	-10.7	89.6	90.9

3. 医薬品の剤型分類、用途区分及び薬効分類別生産状況

(1) 剤型分類

医薬品剤型分類別生産金額についてみると、第19表に示すとおりである。

このうち、最も生産金額の大きいものは錠剤で49.1%を占め、カプセル剤の6.2%、散剤・顆粒剤等の5.6%、外用液剤5.4%という順になっている。また、この4分類で全体の66.3%を占めている。

対前年増減額についてみると、外用液剤266億円(8.0%)、粉末注射剤156億円(6.2%)、内用液剤58億円(3.5%)、等が増加している。

一方、錠剤2,626億円(7.5%)、散剤・顆粒剤等184億円(4.7%)、カプセル剤171億円(4.0%)等が減少している。

第19表 医薬品剤型分類別生産金額

剤 型 分 類	生 産 金 額		対 前 年 増 減		構 成 割 合	
	平成26年	平成25年	増減額	比率	平成26年	平成25年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総 数	6,589,762	6,894,014	-304,252	-4.4	100.0	100.0
散剤・顆粒剤等	371,010	389,397	-18,386	-4.7	5.6	5.6
錠剤	3,234,652	3,497,293	-262,640	-7.5	49.1	50.7
丸剤	14,618	14,248	370	2.6	0.2	0.2
カプセル剤	409,149	426,207	-17,058	-4.0	6.2	6.2
内用液剤	171,200	165,355	5,845	3.5	2.6	2.4
注射液剤	345,097	351,452	-6,355	-1.8	5.2	5.1
粉末注射剤	268,894	253,298	15,596	6.2	4.1	3.7
外用液剤	357,631	331,027	26,603	8.0	5.4	4.8
エアゾール剤	14,069	12,775	1,294	10.1	0.2	0.2
軟膏・クリーム剤	158,268	160,850	-2,581	-1.6	2.4	2.3
坐剤	13,541	18,793	-5,253	-28.0	0.2	0.3
硬膏剤・パップ剤・パスタ剤	210,838	214,196	-3,358	-1.6	3.2	3.1
その他	1,020,795	1,059,124	-38,328	-3.6	15.5	15.4

(2) 用途区分

医薬品用途区分別生産金額についてみると、第20表に示すとおりである。

医療用医薬品の生産金額は5兆8,689億円であり、前年に比較して3,251億円(5.2%)の減少となり、全体の89.1%を占めている。一方、その他の医薬品の生産金額は7,208億円であり、前年と比較して208億円(3.0%)の増加となり、全体の10.9%を占めている。

第20表 医薬品用途区分別生産金額

用途区分	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成26年	平成25年	増減額	比率	平成26年	平成25年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	6,589,762	6,894,014	-304,252	-4.4	100.0	100.0
医療用医薬品	5,868,927	6,193,983	-325,056	-5.2	89.1	89.8
国産	4,301,373	4,632,291	-330,918	-7.1	65.3	67.2
輸入 ※	1,567,554	1,561,692	5,862	0.4	23.8	22.7
その他の医薬品	720,835	700,031	20,804	3.0	10.9	10.2
一般用医薬品	700,376	677,407	22,969	3.4	10.6	9.8
配置用家庭薬	20,459	22,624	-2,165	-9.6	0.3	0.3

(3) 薬効分類

医薬品薬効大分類別用途区分別生産金額は、第21表に示すとおりであり、公衆衛生薬を除いて医療用医薬品の占める割合がその他の医薬品より大きくなっている。

このほか、その他の医薬品の構成比が比較的高いものとして、ビタミン剤(39.4%)、外皮用薬(38.9%)、滋養強壮薬(35.1%)、感覚器官用薬(29.0%)等がある。

第21表 医薬品薬効大分類別

生産金額 順位	薬効大分類	合計		医療用医薬			
				小計		国産	
		生産金額	構成比	生産金額	構成比	生産金額	構成比
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
	総数	6,589,762	100.0	5,868,927	89.1	4,301,373	65.3
1	循環器官用薬	1,157,221	100.0	1,149,016	99.3	624,254	53.9
2	中枢神経系用薬	793,493	100.0	657,105	82.8	362,411	45.7
3	その他の代謝性医薬品	633,860	100.0	586,162	92.5	492,050	77.6
4	消化器官用薬	484,331	100.0	399,812	82.5	320,849	66.2
5	血液・体液用薬	448,987	100.0	448,983	100.0	323,394	72.0
6	外皮用薬	377,811	100.0	230,802	61.1	196,670	52.1
7	生物学的製剤	296,681	100.0	296,681	100.0	296,650	100.0
8	感覚器官用薬	264,245	100.0	187,729	71.0	155,210	58.7
9	抗生物質製剤	236,305	100.0	234,664	99.3	199,337	84.4
10	体外診断用医薬品	220,120	100.0	215,240	97.8	214,894	97.6
11	アレルギー用薬	219,157	100.0	216,296	98.7	106,104	48.4
12	ビタミン剤	183,221	100.0	111,050	60.6	106,810	58.3
13	腫瘍用薬	161,913	100.0	161,913	100.0	105,619	65.2
14	ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	158,691	100.0	158,447	99.8	107,527	67.8
15	泌尿生殖器官及び肛門用薬	152,239	100.0	145,069	95.3	112,324	73.8
16	滋養強壯薬	146,785	100.0	95,196	64.9	95,093	64.8
17	漢方製剤	146,395	100.0	122,365	83.6	122,175	83.5
18	化学療法剤	117,109	100.0	116,600	99.6	83,555	71.3
19	呼吸器官用薬	98,066	100.0	77,411	78.9	62,139	63.4
20	診断用薬（体外診断用医薬品を除く。）	57,699	100.0	57,699	100.0	22,574	39.1
21	人工透析用薬	46,172	100.0	46,172	100.0	46,172	100.0
22	放射性医薬品	41,498	100.0	41,498	100.0	41,461	99.9
23	その他の治療を主目的としない医薬品	34,991	100.0	32,374	92.5	27,775	79.4
24	末梢神経系用薬	27,900	100.0	27,505	98.6	24,744	88.7
25	公衆衛生用薬	16,794	100.0	3,207	19.1	3,207	19.1
	その他	68,076	100.0	49,930	73.3	48,375	71.1

(注) 医薬品薬効大分類の順位は、平成26年の生産金額の順による。

用途区別生産金額

品		そ の 他 の 医 薬 品					
輸 入※		小 計		一 般 用		配 置 用	
生産金額	構成比	生産金額	構成比	生産金額	構成比	生産金額	構成比
百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
1,567,554	23.8	720,835	10.9	700,376	10.6	20,459	0.3
524,762	45.3	8,204	0.7	7,303	0.6	901	0.1
294,694	37.1	136,388	17.2	130,405	16.4	5,984	0.8
94,113	14.8	47,698	7.5	45,345	7.2	2,353	0.4
78,962	16.3	84,519	17.5	81,530	16.8	2,990	0.6
125,590	28.0	4	-	4	-	-	-
34,132	9.0	147,010	38.9	145,033	38.4	1,976	0.5
31	-	-	-	-	-	-	-
32,519	12.3	76,517	29.0	75,458	28.6	1,058	0.4
35,328	15.0	1,640	0.7	1,640	0.7	-	-
346	0.2	4,880	2.2	4,880	2.2	-	-
110,192	50.3	2,861	1.3	2,811	1.3	50	-
4,241	2.3	72,171	39.4	68,680	37.5	3,491	1.9
56,294	34.8	-	-	-	-	-	-
50,920	32.1	244	0.2	244	0.2	-	-
32,745	21.5	7,170	4.7	7,169	4.7	1	-
103	0.1	51,590	35.1	51,370	35.0	220	0.1
191	0.1	24,030	16.4	23,142	15.8	888	0.6
33,045	28.2	509	0.4	509	0.4	-	-
15,272	15.6	20,655	21.1	20,187	20.6	469	0.5
35,126	60.9	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
37	0.1	-	-	-	-	-	-
4,599	13.1	2,617	7.5	2,616	7.5	2	-
2,761	9.9	395	1.4	392	1.4	3	-
-	-	13,587	80.9	13,587	80.9	-	-
1,554	2.3	18,147	26.7	18,072	26.5	75	0.1

4. 医薬品の地域別生産金額

都道府県別医薬品生産金額は、第22表のとおりであり、47都道府県のうち22都道府県が前年と比較して増加している。増加額が最も大きいのは東京都で626億円（18.9%）、減少額が最も大きいのは静岡県で1,374億円（22.1%）となっている。

第22表 都道府県別医薬品生産金額

順位	都道府県名		生産金額		対前年増減		構成割合	
			平成26年	平成25年	増減額	比率	平成26年	平成25年
			百万円	百万円	百万円	%	%	%
	全	国	6,589,762	6,894,014	-304,252	-4.4	100.00	100.00
1	埼	玉	641,721	696,217	-54,496	-7.8	9.74	10.10
2	富	山	616,256	608,916	7,340	1.2	9.35	8.83
3	大	阪	510,234	531,693	-21,460	-4.0	7.74	7.71
4	静	岡	483,488	620,845	-137,356	-22.1	7.34	9.01
5	東	京	393,867	331,245	62,621	18.9	5.98	4.80
6	神	奈	319,327	328,096	-8,769	-2.7	4.85	4.76
7	栃	木	291,258	322,884	-31,625	-9.8	4.42	4.68
8	兵	庫	252,128	276,186	-24,058	-8.7	3.83	4.01
9	徳	島	218,677	235,365	-16,687	-7.1	3.32	3.41
10	滋	賀	214,146	210,505	3,642	1.7	3.25	3.05
11	山	形	200,682	184,151	16,531	9.0	3.05	2.67
12	山	口	199,929	206,364	-6,435	-3.1	3.03	2.99
13	茨	城	180,662	181,152	-491	-0.3	2.74	2.63
14	愛	知	173,891	268,964	-95,073	-35.3	2.64	3.90
15	岐	阜	173,801	190,666	-16,866	-8.8	2.64	2.77
16	千	葉	142,326	118,216	24,110	20.4	2.16	1.71
17	福	岡	129,724	123,198	6,526	5.3	1.97	1.79
18	岩	手	115,058	119,583	-4,526	-3.8	1.75	1.73
19	三	重	108,232	118,114	-9,882	-8.4	1.64	1.71
20	佐	賀	108,232	108,508	-276	-0.3	1.64	1.57
21	福	島	105,144	107,432	-2,288	-2.1	1.60	1.56
22	長	野	86,791	91,262	-4,471	-4.9	1.32	1.32
23	石	川	86,119	87,334	-1,215	-1.4	1.31	1.27
24	群	馬	84,390	81,902	2,488	3.0	1.28	1.19
25	山	梨	82,216	69,866	12,350	17.7	1.25	1.01
26	福	井	81,489	81,301	189	0.2	1.24	1.18
27	京	都	79,994	78,350	1,644	2.1	1.21	1.14
28	秋	田	79,483	75,251	4,232	5.6	1.21	1.09
29	岡	山	62,907	57,856	5,051	8.7	0.95	0.84
30	香	川	60,049	70,473	-10,424	-14.8	0.91	1.02
31	北	海	58,066	54,453	3,612	6.6	0.88	0.79
32	熊	本	55,544	52,605	2,939	5.6	0.84	0.76
33	奈	良	40,048	48,506	-8,459	-17.4	0.61	0.70
34	新	潟	32,611	34,339	-1,729	-5.0	0.49	0.50
35	愛	媛	27,153	25,640	1,514	5.9	0.41	0.37
36	宮	城	24,885	27,009	-2,124	-7.9	0.38	0.39
37	大	分	21,561	23,202	-1,642	-7.1	0.33	0.34
38	広	島	21,138	20,002	1,136	5.7	0.32	0.29
39	宮	崎	10,428	10,581	-153	-1.5	0.16	0.15
40	島	根	7,583	7,404	179	2.4	0.12	0.11
41	和	歌	3,583	3,518	65	1.8	0.05	0.05
42	沖	縄	2,488	2,388	100	4.2	0.04	0.03
43	鹿	児	1,080	1,209	-129	-10.7	0.02	0.02
44	長	崎	628	638	-10	-1.6	0.01	0.01
45	高	知	425	326	99	30.3	0.01	0.00
46	青	森	311	288	23	8.1	0.00	0.00
47	鳥	取	10	8	2	24.9	0.00	0.00

(注) 都道府県の順位は、平成26年の生産金額の順による。

5. 医薬品の従業者規模別及び生産規模別構成

(1) 従業者規模別構成

- 1) 従業者規模別製造所数（月平均）の状況は第23表のとおりである。これによると、1,693製造所のうち1,219（72.0%）は従業者規模50人未満の製造所であり、50人以上300人未満の製造所は400（23.7%）、300人以上の製造所は75（4.4%）である。

第23表 従業者規模別製造所数（月平均）

従業者規模	製造所数		構成割合	
	平成26年	平成25年	平成26年	平成25年
総数	1,693	1,711	100.0	100.0
9人以下	643	644	38.0	37.6
10～49	576	596	34.0	34.9
50～99	182	191	10.8	11.1
100～299	218	208	12.9	12.2
300～499	53	49	3.1	2.9
500～999	20	21	1.2	1.2
1000人以上	2	3	0.1	0.1

- 2) 従業者規模別生産金額（月平均）の状況は、第24表のとおりである。これによると、全体の72.0%を占める50人未満の製造所における生産金額は、3,076億円（6.8%）にすぎない。これに対し、従業員50人以上300人未満の製造所では2兆5,851億円（57.2%）、300人以上の製造所は1兆6,242億円（35.9%）を生産している。

第24表 従業者規模別生産金額（月平均）

従業者規模	生産金額		構成割合	
	平成26年	平成25年	平成26年	平成25年
総数	4,516,911	4,813,139	100.0	100.0
9人以下	26,799	27,198	0.6	0.6
10～49	280,833	296,511	6.2	6.2
50～99	471,604	477,113	10.4	9.9
100～299	2,113,483	2,215,320	46.8	46.0
300～499	1,027,154	1,078,917	22.7	22.4
500～999	555,880	678,158	12.3	14.1
1000人以上	41,158	39,922	0.9	0.8

(2) 生産規模別構成

医薬品の生産規模別製造所数及び生産金額は、第25表のとおりである。1ヶ月間における自社生産金額及び受託生産金額1億円未満の製造所数は1,361(80.3%)であるが、その生産金額は1,313億円で自社生産及び受託生産の総額の2.9%にすぎない。これに対し、1億円以上の製造所数は333(19.6%)であるが、その生産金額は4兆3,856億円で97.1%を占めている。

第25表 生産規模別製造所数及び生産金額

1ヶ月間の生産金額	製造等のあった製造所数				生産金額			
	月平均		構成割合		金額		構成割合	
	26年	25年	26年	25年	26年	25年	26年	25年
			%	%	百万円	百万円	%	%
総数	1,693	1,711	100.0	100.0	4,516,909	4,813,139	100.0	100.0
百万円未満	781	793	46.1	46.3	850	904	0.0	0.0
百万円～5百万円未満	236	243	13.9	14.2	6,682	7,107	0.1	0.1
5百万円～1千万円未満	88	84	5.2	4.9	7,570	7,224	0.2	0.2
1千万円～5千万円未満	183	193	10.8	11.3	53,103	57,170	1.2	1.2
5千万円～1億円未満	73	77	4.3	4.5	63,114	67,259	1.4	1.4
1億円～5億円未満	172	161	10.1	9.4	502,657	474,625	11.1	9.9
5億円～10億円未満	59	59	3.5	3.5	507,385	520,330	11.2	10.8
10億円以上	102	101	6.0	5.9	3,375,548	3,678,520	74.7	76.4

6. 医薬品の輸出入状況

医薬品の輸出入の統計は、輸入に関しては最終製品での輸入及び輸入製剤からの国内での小分け製造について医薬品製造販売事務所又は医薬品製造所からの報告により明らかにされているが、輸出に関しては医薬品製造販売事務所又は医薬品製造所からの報告であるため、商社等を通じての取引は把握されていない。また、最終製品以外の医薬品（バルク、原末等）の輸出入の調査は行っていない。したがって、以下に記述する金額を利用するにあたっては注意が必要である。

(1) 輸 出

平成26年における医薬品輸出金額は第26表に示すとおり1,260億円で、前年と比較すると36億円(2.8%)の減少となっている。

州別の輸出金額の推移は第27表に示すとおりで、アジア州647億円(51.3%)、北アメリカ州398億円(31.6%)、ヨーロッパ州150億円(11.9%)という順になっている。

主要国別、医療用医薬品薬効中分類別主要国別の輸出金額はそれぞれ第28表、第29表のとおりである。

第26表 医薬品輸出金額の推移

(指数 平成22年=100)

年	輸出金額	対前年増減		指数
		増減額	比	
	百万円	百万円	%	%
平成22年	144,463	-18,296	-11.2	100.0
平成23年	138,402	-6,061	-4.2	95.8
平成24年	137,624	-778	-0.6	95.3
平成25年	129,686	-7,938	-5.8	89.8
平成26年	126,046	-3,640	-2.8	87.3

第27表 医薬品州別輸出金額の推移

(指数 平成22年=100)

州名	平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年	
	輸出金額	指数								
	百万円	%								
総数	144,463	100.0	138,402	95.8	137,624	95.3	129,686	89.8	126,046	87.3
アジア州	60,327	100.0	59,802	99.1	64,401	106.8	59,270	98.2	64,713	107.3
ヨーロッパ州	14,013	100.0	13,182	94.1	14,122	100.8	14,471	103.3	15,049	107.4
北アメリカ州	63,641	100.0	61,466	96.6	51,357	80.7	47,296	74.3	39,805	62.5
南アメリカ州	1,076	100.0	1,228	114.1	1,350	125.5	1,645	152.9	910	84.6
アフリカ州	429	100.0	346	80.7	298	69.5	398	92.8	204	47.6
大洋州	64	100.0	74	115.6	81	126.6	72	112.5	12	18.8
その他	4,912	100.0	2,303	46.9	6,016	122.5	6,534	133.0	5,354	109.0
(EU再掲)	10,083	100.0	9,715	96.4	11,473	113.8	12,044	119.4	12,936	128.3

第28表 医薬品主要国別輸出金額

順位	国名	輸 出 金 額		構 成 割 合	
		26年	25年	26年	25年
		百万円	百万円	%	%
	総 数	126,046	129,686	100.0	100.0
1	アメリカ合衆国	39,469	46,953	31.3	36.2
2	中華人民共和国	23,149	21,104	18.4	16.3
3	大韓民国	15,879	15,726	12.6	12.1
4	台湾	9,877	8,795	7.8	6.8
5	ドイツ	6,355	6,290	5.0	4.9
6	香港	6,174	5,297	4.9	4.1
7	タイ	2,009	2,572	1.6	2.0
8	ベトナム	1,998	959	1.6	0.7
9	英国	1,473	1,201	1.2	0.9
10	マレーシア	1,455	1,213	1.2	0.9
	そ の 他	18,208	19,577	14.4	15.1

第29表 医療用医薬品薬効中分類別主要国別輸出金額

順位	薬効分類	輸出金額		構成割合		主な輸出国及び金額（上位5カ国）
		26年	25年	26年	25年	
	総数	百万円 112,110	百万円 116,073	% 100.0	% 100.0	百万円 —
1	生化学的検査用剤	32,799	33,518	29.3	28.9	アメリカ合衆国 29,475 ドイツ 702 フランス 571 中華人民共和国 517 オランダ 201
2	他に分類されない代謝性医薬品	10,421	10,091	9.3	8.7	アメリカ合衆国 3,957 中華人民共和国 2,149 台湾 1,635 大韓民国 1,195 ヨルダン 809
3	主としてグラム陽性・陰性菌に作用する抗生物質製剤	6,123	7,397	5.5	6.4	中華人民共和国 3,253 台湾 1,236 ベトナム 438 大韓民国 433 ベネズエラ 304
4	眼科用剤	5,757	3,875	5.1	3.3	大韓民国 1,798 中華人民共和国 1,777 ベトナム 1,334 台湾 236 ロシア 12
5	免疫血清学的検査用剤	5,165	5,605	4.6	4.8	フランス 592 中華人民共和国 521 ドイツ 474 スペイン 443 アメリカ合衆国 334
6	局所麻酔剤	5,119	9,159	4.6	7.9	ドイツ 2,994 アメリカ合衆国 2,027 シンガポール 47 大韓民国 26 スイス 24
7	抗腫瘍性抗生物質製剤	4,731	5,777	4.2	5.0	ドイツ 1,459 英国 1,377 中華人民共和国 506 ロシア 188 ヨルダン 177
8	その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬	3,697	2,866	3.3	2.5	大韓民国 3,173 台湾 456 中華人民共和国 67
9	主としてカビに作用する抗生物質製剤	3,532	1,652	3.2	1.4	中華人民共和国 1,559 アメリカ合衆国 693 台湾 314 シンガポール 244 香港 144
10	ビタミンB剤（ビタミンB1剤を除く。）	2,529	1,539	2.3	1.3	中華人民共和国 1,571 サウジアラビア 377 ヨルダン 198 アラブ首長国連邦 153 台湾 96
11	その他の外皮用薬	2,493	1,272	2.2	1.1	中華人民共和国 1,270 アイルランド 552 アメリカ 合衆国 244 大韓民国 133 サウジアラビア 65
12	高脂血症用剤	2,314	2,134	2.1	1.8	大韓民国 1,071 台湾 550 タイ 348 中華人民共 和国 297 インドネシア 49
13	解熱鎮痛消炎剤	2,196	1,215	2.0	1.0	中華人民共和国 2,190 台湾 6
14	消化性潰瘍用剤	2,148	2,263	1.9	1.9	大韓民国 1,632 中華人民共和国 431 台湾 85
15	代謝拮抗剤	1,951	4,925	1.7	4.2	中華人民共和国 1,150 大韓民国 580 台湾 220 インドネシア 1
16	その他の血液・体液用薬	1,845	1,581	1.6	1.4	台湾 771 大韓民国 700 中華人民共和国 331 パ キスタン 26 タイ 14
17	抗腫瘍性植物成分製剤	1,777	2,578	1.6	2.2	ロシア 521 中華人民共和国 329 ドイツ 245 ト ルコ 237 大韓民国 169
18	その他の消化器官用薬	1,621	1,758	1.4	1.5	大韓民国 1,100 台湾 158 ロシア 96 中華人民共 和国 49 マレーシア 33
19	主として抗酸菌に作用する抗生物質製剤	1,346	1,020	1.2	0.9	インド 868 オランダ 328 ウクライナ 151
20	その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	1,134	1,575	1.0	1.4	タイ 428 香港 368 大韓民国 228 イタリア 106 台湾 4
	その他	13,411	14,271	12.0	12.3	—

(2) 輸 入

平成26年における医薬品輸入金額は第30表に示すとおり3兆1,884億円で、前年の3兆773億円と比較すると1,111億円(3.6%)の増加となっている。

州別の輸入金額は第31表に示すとおりで、ヨーロッパ州2兆2,267億円(69.8%)、北アメリカ州8,051億円(25.3%)、アジア州1,374億円(4.3%)という順になっている。

主要国別、医療用医薬品薬効中分類別主要国別の輸入金額はそれぞれ第32表、第33表のとおりである。

第30表 医薬品輸入金額の推移

(指数 平成22年=100)

年	輸 入 金 額	対 前 年 増 減		指 数
		増 減 額	比	
	百万円	百万円	%	%
平成22年	2,316,552	190,088	8.9	100.0
平成23年	2,531,292	214,740	9.3	109.3
平成24年	2,817,411	286,119	11.3	121.6
平成25年	3,077,303	259,892	9.2	132.8
平成26年	3,188,419	111,116	3.6	137.6

第31表 医薬品州別輸入金額の推移

州名	輸 入 金 額		構 成 割 合	
	平成26年	平成25年	平成26年	平成25年
	百万円	百万円	%	%
総 数	3,188,419	3,077,303	100.0	100.0
アジア州	137,395	123,112	4.3	4.0
ヨーロッパ州	2,226,655	2,185,006	69.8	71.0
北アメリカ州	805,148	752,400	25.3	24.4
南アメリカ州	1,704	-	0.1	-
アフリカ州	607	-	-	-
大 洋 州	16,883	16,735	0.5	0.5
そ の 他	28	51	-	-
(EU再掲)	1,633,542	1,670,993	51.2	54.3

第32表 医薬品主要国別輸入金額

順位	国名	輸 入 金 額		構 成 割 合	
		平成26年	平成25年	平成26年	平成25年
		百万円	百万円	%	%
	総 数	3,188,419	3,077,303	100.0	100.0
1	アメリカ合衆国	595,424	579,532	18.7	18.8
2	スイス	585,123	504,675	18.4	16.4
3	ドイツ	547,468	479,893	17.2	15.6
4	フランス	222,016	238,459	7.0	7.7
5	ベルギー	184,233	175,021	5.8	5.7
6	プエルトリコ(米)	168,589	140,181	5.3	4.6
7	イタリア	150,593	182,582	4.7	5.9
8	英国	140,782	182,359	4.4	5.9
9	スウェーデン	98,000	98,048	3.1	3.2
10	スペイン	86,672	101,419	2.7	3.3
	そ の 他	409,518	395,135	12.8	12.8

第33表 医療用医薬品薬効中分類別主要国別輸入金額

順位	薬効分類	輸入金額		構成割合		主な輸入国及び金額（上位5カ国）
		26年	25年	26年	25年	
		百万円	百万円	%	%	百万円
	総数	3,169,208	3,057,240	100.0	100.0	—
1	その他の腫瘍用薬	487,404	429,249	15.4	14.0	スイス 269,982 アメリカ合衆国 74,001 ドイツ 58,787 英国 37,192 ベルギー 23,506
2	他に分類されない代謝性医薬品	224,186	213,834	7.1	7.0	ドイツ 70,462 プエルトリコ（米） 44,113 スイス 40,730 アメリカ合衆国 31,625 スペイン 19,034
3	糖尿病用剤	203,726	230,660	6.4	7.5	イタリア 47,531 スイス 37,053 デンマーク 32,891 アメリカ合衆国 24,251 フランス 23,679
4	抗ウイルス剤	157,209	145,916	5.0	4.8	ドイツ 41,378 アメリカ合衆国 32,259 イタリア 24,661 スイス 20,323 カナダ 9,036
5	その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	135,118	131,445	4.3	4.3	スイス 32,314 ドイツ 27,668 英国 27,506 アメリカ合衆国 15,179 プエルトリコ（米） 14,439
6	精神神経用剤	132,837	140,539	4.2	4.6	スペイン 36,083 アメリカ合衆国 34,286 英国 24,110 プエルトリコ（米） 11,799 カナダ 7,483
7	高脂血症用剤	119,705	119,021	3.8	3.9	プエルトリコ（米） 65,093 シンガポール 54,588 台湾 24
8	眼科用剤	118,303	122,422	3.7	4.0	ベルギー 47,255 スイス 29,972 ドイツ 28,965 フィンランド 4,994 アメリカ合衆国 3,390
9	血液凝固阻止剤	104,279	62,921	3.3	2.1	ドイツ 79,651 プエルトリコ（米） 15,556 インド 6,069 デンマーク 1,998 フランス 601
10	その他の呼吸器官用薬	96,160	91,495	3.0	3.0	フランス 53,082 スウェーデン 25,835 オーストラリア 5,941 スイス 5,301 英国 4,716
11	その他の消化器官用薬	93,372	106,030	2.9	3.5	アメリカ合衆国 82,838 アイルランド 2,573 スイス 2,416 カナダ 1,925 チェコ 1,660
12	ワクチン類	88,006	67,816	2.8	2.2	アメリカ合衆国 62,426 ベルギー 13,153 フランス 12,427
13	その他の中枢神経系用薬	86,404	79,817	2.7	2.6	ドイツ 68,919 フランス 6,614 イタリア 4,276 インド 3,199 アメリカ合衆国 2,772
14	その他のアレルギー用薬	66,943	96,964	2.1	3.2	アメリカ合衆国 34,332 スイス 24,408 英国 3,485 フランス 2,975 スリナム 1,704
15	その他の循環器官用薬	66,464	57,814	2.1	1.9	スイス 28,099 イタリア 10,735 アイルランド 10,004 カナダ 7,959 フランス 4,313
16	免疫血清学的検査用剤	64,614	91,115	2.0	3.0	アメリカ合衆国 41,888 ドイツ 10,686 スウェーデン 8,158 英国 2,597 フランス 940
17	血液製剤類	59,954	60,527	1.9	2.0	ベルギー 21,791 アメリカ合衆国 10,917 デンマーク 10,459 スペイン 5,810 スイス 5,010
18	消化性潰瘍用剤	56,648	29,610	1.8	1.0	スウェーデン 48,510 アメリカ合衆国 6,683 英国 547 スペイン 460 スイス 272
19	甲状腺、副甲状腺ホルモン剤	50,546	46,679	1.6	1.5	フランス 50,546
20	代謝拮抗剤	45,787	66,878	1.4	2.2	フランス 23,920 アメリカ合衆国 14,846 ベルギー 2,685 イタリア 2,152 英国 1,940
	その他	711,542	666,488	22.5	21.8	—

Ⅱ 衛生材料

1. 衛生材料の生産状況

平成26年における衛生材料生産金額は第34表のとおり546億円で、前年527億円と比較すると18億円（3.5%）の増加となっている。これを品目別生産金額で見ると第35表に示すとおりで、大判製品は1.4%の増加、最終製品は3.6%の増加となっている。

第34表 衛生材料生産金額の推移

(指数 平成22年=100)

年	生産金額	対前年増減		指数	月平均生産金額
		増減額	比		
	百万円	百万円	%	%	百万円
平成22年	52,011	-1,892	-3.5	100.0	4,334
平成23年	51,804	-207	-0.4	99.6	4,317
平成24年	51,306	-498	-1.0	98.6	4,276
平成25年	52,719	1,413	2.8	101.4	4,393
平成26年	54,567	1,848	3.5	104.9	4,547

第35表 衛生材料の生産金額

品名	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成26年	平成25年	増減額	比率	平成26年	平成25年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	54,567	52,719	1,848	3.5	100.0	100.0
A 大判製品	3,057	3,015	42	1.4	5.6	5.7
A1 医療脱脂綿	1,078	951	128	13.4	2.0	1.8
A2 医薬部外品脱脂綿	75	75	1	0.8	0.1	0.1
A3 医療ガーゼ	1,903	1,990	-87	-4.4	3.5	3.8
B 最終製品	51,510	49,704	1,807	3.6	94.4	94.3
B1 生理処理用品	51,510	49,704	1,807	3.6	94.4	94.3

注：1）医療脱脂綿、医療ガーゼはそれぞれ医療機器である脱脂綿、ガーゼをいう。
2）医薬部外品脱脂綿、生理処理用品はそれぞれ医薬部外品である脱脂綿、生理処理用ナプキンをいう。

2. 衛生材料の地域別生産状況

衛生材料地域別生産金額は第36表に示すとおりである。これによると、関東越静地域279億円(51.1%)が最も多く、次いで四国地域230億円(42.2%)、北海道東北地域33億円(6.1%)であり、この3地域で99.4%を占めている。

第36表 衛生材料地域別生産金額

地 域	製造所数 (月平均)	生 産 金 額		構 成 割 合	
		平成26年	平成25年	平成26年	平成25年
		百万円	百万円	%	%
総 数	23	54,567	52,719	100.0	100.0
北海道 東北	×	3,341	3,376	6.1	6.4
関東 越静	7	27,867	27,763	51.1	52.7
東海 北陸	3	98	88	0.2	0.2
近 畿	×	0	107	-	0.2
中 国	×	185	194	0.3	0.4
四 国	10	23,000	21,128	42.2	40.1
九 州	3	77	62	0.1	0.1

Ⅲ 医療機器

平成26年における医療機器の国内での生産金額は1兆9,895億円、輸入金額は1兆3,685億円であり、合計金額は3兆3,580億円であった。これに対し、国内への出荷金額は2兆7,655億円、外国への輸出金額は5,723億円であった。

1. 医療機器の生産状況

(1) 医療機器の最近10ヶ年の生産金額の推移は第37表のとおりである。

平成26年の生産金額は前年と比較して840億円(4.4%)の増加となっている。過去10年の推移をみると、17年は2.5%の増加、18年は7.4%の増加と連続してプラス成長となった。19年には0.2%の減少、20年は0.5%の増加、21年は6.9%の減少となったが、平成22年は8.7%、平成23年は5.5%、平成24年は4.8%の増加、平成25年は0.5%の増加、平成26年は4.4%と連続してプラス成長をみせている。

第37表 医療機器生産金額の推移

(指数 平成17年=100)

年	生産金額 百万円	対前年増減		指数 %	月平均生産金額 百万円
		増減額 百万円	比 %		
平成17年	1,572,401	38,036	2.5	100.0	131,033
平成18年	1,688,344	115,943	7.4	107.4	140,695
平成19年	1,684,465	-3,879	-0.2	107.1	140,372
平成20年	1,692,352	7,887	0.5	107.6	141,029
平成21年	1,576,198	-116,154	-6.9	100.2	131,350
平成22年	1,713,439	137,241	8.7	109.0	142,787
平成23年	1,808,476	95,037	5.5	115.0	150,706
平成24年	1,895,239	86,763	4.8	120.5	157,937
平成25年	1,905,492	10,253	0.5	121.2	158,791
平成26年	1,989,497	84,005	4.4	126.5	165,791

(2) 医療機器大分類別生産金額は第38表のとおりである。最も生産金額の大きいものは処置用機器の5,225億円(26.3%)であり、次いで画像診断システムの2,905億円(14.6%)、生体機能補助・代行機器の2,655億円(13.3%)、生体現象計測・監視システムの2,606億円(13.1%)、医用検体検査機器の1,695億円(8.5%)、歯科材料の1,278億円(6.4%)、家庭用医療機器の881億円(4.4%)、画像診断用X線関連装置及び用具の535億円(2.7%)という順になっている。

第38表 医療機器大分類別生産金額

順位	大分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		平成26年	平成25年	増減額	比率	平成26年	平成25年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	1,989,497	1,905,492	84,005	4.4	100.0	100.0
1	処置用機器	522,497	484,334	38,163	7.9	26.3	25.4
2	画像診断システム	290,456	291,270	-814	-0.3	14.6	15.3
3	生体機能補助・代行機器	265,450	261,833	3,617	1.4	13.3	13.7
4	生体現象計測・監視システム	260,616	254,227	6,389	2.5	13.1	13.3
5	医用検体検査機器	169,450	147,099	22,351	15.2	8.5	7.7
6	歯科材料	127,813	120,092	7,720	6.4	6.4	6.3
7	家庭用医療機器	88,147	83,017	5,130	6.2	4.4	4.4
8	画像診断用X線関連装置及び用具	53,507	58,315	-4,808	-8.2	2.7	3.2
9	歯科用機器	52,288	50,107	2,182	4.4	2.6	2.6
10	眼科用品及び関連製品	52,272	55,722	-3,450	-6.2	2.6	2.9
11	治療用又は手術用機器	46,432	51,383	-4,951	-9.6	2.3	2.7
12	施設用機器	34,265	26,914	7,351	27.3	1.7	1.4
13	鋼製器具	18,705	15,652	3,053	19.5	0.9	0.8
14	衛生材料及び衛生用品	7,600	5,527	2,073	37.5	0.4	0.3

(注) 大分類の順位は、平成26年の生産金額の順による。

(3) 年間100億円以上の医療機器小分類別生産金額は第39表のとおりである。このうち最も生産金額の大きいものは滅菌済み血管用チューブ及びカテーテルの1,959億円(9.9%)であり、次いで臨床化学自動分析装置の890億円(4.5%)、採血・輸血用器具の850億円(4.3%)、電子内視鏡の836億円(4.2%)、歯科用金銀パラジウム合金の706億円(3.6%)、全身用X線CT装置の681億円(3.4%)という順になっている。

第39表 医療機器小分類別生産金額

順位	小分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		26年	25年	増減額	比率	26年	25年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	1,989,497	1,905,492	84,005	4.4	100.0	100.0
1	滅菌済み血管用チューブ及びカテーテル	195,908	165,036	30,872	18.7	9.9	8.7
2	臨床化学自動分析装置	88,975	70,718	18,257	25.8	4.5	3.7
3	採血・輸血用器具	84,953	89,181	-4,228	-4.7	4.3	4.7
4	電子内視鏡	83,558	85,105	-1,547	-1.8	4.2	4.5
5	歯科用金銀パラジウム合金	70,592	60,286	10,306	17.1	3.6	3.2
6	全身用X線CT装置	68,143	70,078	-1,935	-2.8	3.4	3.7
7	透析器	66,499	72,792	-6,292	-8.6	3.3	3.8
8	汎用超音波画像診断装置	42,871	41,897	974	2.3	2.2	2.2
9	内視鏡用医用電気機器	42,078	40,828	1,250	3.1	2.1	2.1
10	その他のコンタクトレンズ	38,986	39,716	-730	-1.8	2.0	2.1
11	医用写真フィルム	37,272	40,998	-3,727	-9.1	1.9	2.2
12	滅菌済み注射針	35,726	27,917	7,810	28.0	1.8	1.5
13	ステント	33,212	26,677	6,536	24.5	1.7	1.4
14	人工関節、人工骨及び関連用品	32,848	27,493	5,355	19.5	1.7	1.4
15	他に分類されない処置用機器	30,629	29,943	686	2.3	1.5	1.6
16	医薬品注入器	29,692	30,058	-367	-1.2	1.5	1.6
17	人工腎臓装置	28,040	25,429	2,611	10.3	1.4	1.3
18	血液浄化器	24,296	21,571	2,724	12.6	1.2	1.1
19	輸液用器具	23,227	22,480	747	3.3	1.2	1.2
20	血球計数装置	21,077	20,281	797	3.9	1.1	1.1
21	デジタルラジオグラフ	20,778	23,290	-2,512	-10.8	1.0	1.2
22	滅菌済み消化器用チューブ及びカテーテル	20,360	19,761	598	3.0	1.0	1.0
23	超電導式磁気共鳴画像診断装置	20,138	21,846	-1,708	-7.8	1.0	1.2
24	内視鏡用非能動処置具	20,073	18,846	1,227	6.5	1.0	1.0
25	家庭用磁気治療器	19,852	19,179	673	3.5	1.0	1.0
26	眼撮影装置	19,571	18,263	1,308	7.2	1.0	1.0
27	X線透視撮影装置	18,444	20,957	-2,513	-12.0	0.9	1.1
28	人工心肺装置	17,454	17,869	-414	-2.3	0.9	0.9
29	酸素供給装置	17,382	29,453	-12,071	-41.0	0.9	1.6
30	その他の超音波画像診断装置	16,960	17,541	-582	-3.3	0.9	0.9
31	滅菌済み穿刺針	16,768	15,988	780	4.9	0.8	0.8
32	免疫反応測定装置	16,671	12,011	4,660	38.8	0.8	0.6
33	歯科用ユニット	16,087	16,373	-286	-1.7	0.8	0.9
34	視覚機能検査用機器	16,001	13,751	2,250	16.4	0.8	0.7
35	一般X線撮影装置	15,776	10,426	5,350	51.3	0.8	0.6
36	滅菌済み注射筒	13,709	14,755	-1,046	-7.1	0.7	0.8
37	歯科充填用材料	13,139	15,063	-1,924	-12.8	0.7	0.8
38	循環器用X線診断装置	13,079	13,261	-182	-1.4	0.7	0.7
39	専用臨床化学分析装置	11,889	10,665	1,224	11.5	0.6	0.6
40	医科用手術台及び診療台	11,827	10,503	1,324	12.6	0.6	0.6
41	コンピューテッドラジオグラフ	11,435	11,632	-197	-1.7	0.6	0.6
42	歯科用駆動装置及びハンドピース	11,195	9,997	1,197	12.0	0.6	0.5
43	心電計及び関連機器	11,026	9,436	1,590	16.8	0.6	0.5
44	血液凝固分析装置	10,998	10,246	751	7.3	0.6	0.5
45	家庭用マッサージ器	10,786	9,675	1,112	11.5	0.5	0.5
46	滅菌済み血液浄化用ブラッドアクセス	10,617	10,268	350	3.4	0.5	0.5
47	その他の視力補正用眼鏡レンズ	10,578	13,128	-2,550	-19.4	0.5	0.7
48	内視鏡用能動処置具	10,543	9,262	1,281	13.8	0.5	0.5
49	超音波内視鏡	10,331	11,756	-1,424	-12.1	0.5	0.6
50	医用X線管装置	10,112	8,732	1,380	15.8	0.5	0.5
51	滅菌済み手術用不織布製品	10,008	9,629	378	3.9	0.5	0.5

(注) 医療機器小分類の順位は、平成26年の生産金額の順によるものであり、生産金額が100億円以上のものである。

2. 医療機器の地域別生産状況

医療機器の都道府県別生産金額は、第40表のとおりであり、33都道府県が前年と比較して増加となっている。

第40表 都道府県別医療機器生産金額

都道府県名			生産金額		対前年増減		構成割合	
			26年	25年	増減額	比率	26年	25年
			百万円	百万円	百万円	%	%	%
	全	国	1,989,497	1,905,492	84,005	4.4	100.00	100.00
1	静	岡	386,540	373,890	12,650	3.4	19.43	19.62
2	栃	木	191,871	189,486	2,384	1.3	9.64	9.94
3	福	島	130,344	124,471	5,873	4.7	6.55	6.53
4	東	京	120,860	105,655	15,205	14.4	6.07	5.54
5	茨	城	118,076	97,860	20,216	20.7	5.93	5.14
6	埼	玉	117,307	110,368	6,939	6.3	5.90	5.79
7	千	葉	99,065	91,754	7,310	8.0	4.98	4.82
8	大	分	96,591	96,434	157	0.2	4.86	5.06
9	愛	知	64,244	57,765	6,479	11.2	3.23	3.03
10	山	梨	54,001	55,225	-1,224	-2.2	2.71	2.90
11	兵	庫	53,960	53,137	823	1.5	2.71	2.79
12	青	森	51,220	44,406	6,814	15.3	2.57	2.33
13	大	阪	42,450	28,135	14,316	50.9	2.13	1.48
14	滋	賀	36,678	35,336	1,342	3.8	1.84	1.85
15	京	都	36,469	40,723	-4,254	-10.4	1.83	2.14
16	岐	阜	34,830	33,421	1,409	4.2	1.75	1.75
17	秋	田	34,011	35,540	-1,529	-4.3	1.71	1.87
18	神	奈 川	31,849	31,400	449	1.4	1.60	1.65
19	群	馬	30,328	29,590	739	2.5	1.52	1.55
20	山	形	26,453	23,020	3,433	14.9	1.33	1.21
21	高	知	20,193	19,057	1,136	6.0	1.01	1.00
22	岩	手	19,226	18,567	658	3.5	0.97	0.97
23	宮	城	17,991	18,878	-887	-4.7	0.90	0.99
24	長	野	17,922	23,618	-5,696	-24.1	0.90	1.24
25	宮	崎	15,401	14,371	1,030	7.2	0.77	0.75
26	島	根	14,204	12,652	1,552	12.3	0.71	0.66
27	石	川	13,875	12,419	1,456	11.7	0.70	0.65
28	山	口	12,737	25,110	-12,373	-49.3	0.64	1.32
29	岡	山	11,063	12,693	-1,630	-12.8	0.56	0.67
30	福	岡	10,674	11,061	-387	-3.5	0.54	0.58
31	熊	本	10,464	14,258	-3,794	-26.6	0.53	0.75
32	広	島	10,012	11,021	-1,009	-9.2	0.50	0.58
33	奈	良	9,643	8,550	1,094	12.8	0.48	0.45
34	鳥	取	9,027	8,208	820	10.0	0.45	0.43
35	徳	島	8,247	7,406	841	11.4	0.41	0.39
36	北	海 道	6,320	5,774	546	9.5	0.32	0.30
37	新	潟	5,853	4,377	1,476	33.7	0.29	0.23
38	三	重	4,139	4,044	95	2.4	0.21	0.21
39	富	山	3,935	4,484	-549	-12.2	0.20	0.24
40	香	川	3,503	3,292	211	6.4	0.18	0.17
41	愛	媛	2,703	3,503	-800	-22.8	0.14	0.18
42	福	井	2,079	2,184	-105	-4.8	0.10	0.11
43	佐	賀	1,342	896	447	49.9	0.07	0.05
44	鹿	児 島	906	760	146	19.2	0.05	0.04
45	長	崎	764	677	87	12.9	0.04	0.04
46	和	歌 山	128	20	108	533.6	0.01	0.00
47	沖	縄	0	0	0	-	0.00	0.00

3. 医療機器の生産規模別構成

医療機器の生産規模別製造所数及び生産金額は、第41表のとおりである。1ヶ月間における生産金額1億円未満の製造所数は1,249(88.1%)であるが、その生産金額は1,586億円で自社生産及び受託生産の総額の9.0%にすぎない。これに対し、1億円以上の製造所数は168(11.8%)であるが、その生産金額は1兆6,035億円で91.0%を占めている。

第41表 生産規模別医療機器製造所数及び生産金額

1ヵ月間の生産金額	製造等のあった製造所数				生産金額			
	月平均		構成割合		金額		構成割合	
	26年	25年	26年	25年	26年	25年	26年	25年
			%	%	百万円	百万円	%	%
総数	1,417	1,419	100.0	100.0	1,762,113	1,682,024	100.0	100.0
百万円未満	608	617	42.9	43.5	934	960	0.1	0.1
百万円～5百万円未満	223	215	15.7	15.1	6,729	6,545	0.4	0.4
5百万円～1千万円未満	95	95	6.7	6.7	8,248	8,166	0.5	0.5
1千万円～5千万円未満	238	244	16.8	17.2	68,319	68,553	3.9	4.1
5千万円～1億円未満	85	81	6.0	5.7	74,418	71,327	4.2	4.2
1億円～5億円未満	119	118	8.4	8.3	316,668	305,481	18.0	18.2
5億円～10億円未満	18	20	1.2	1.4	157,555	177,807	8.9	10.6
10億円以上	31	28	2.2	2.0	1,129,243	1,043,185	64.1	62.0

4. 医療機器の輸出入状況

(1) 輸出

1) 医療機器の最近5ヶ年の輸出金額は第42表のとおりである。

平成26年における輸出金額は5,723億円であり、前年の5,305億円と比較して418億円(7.9%)の増加となっている。大分類別輸出金額についてみると第43表のとおりである。最も金額の大きなものは、画像診断システムの1,345億円(23.5%)であり、次いで医用検体検査機器の1,324億円(23.1%)、処置用機器の993億円(17.4%)という順になっている。これら上位3品目で全体の64.0%を占めている。

2) 医療機器州別輸出金額の状況は、第44表のとおりであり、平成22年は減少したが、平成23年以降は増加している。

3) 医療機器国別輸出金額の状況は、第45表のとおりであり、アメリカ合衆国に17.8%、ドイツに12.9%、中華人民共和国に12.0%、オランダに6.1%という順になっている。

第42表 医療機器輸出金額の推移

(指数 平成22年=100)

年	輸 出 金 額	対 前 年 増 減		指 数
		増 減 額	比	
	百万円	百万円	%	%
平成22年	453,360	-21,795	-4.6	100.0
平成23年	480,851	27,491	6.1	106.1
平成24年	490,057	9,206	1.9	108.1
平成25年	530,496	40,439	8.3	117.0
平成26年	572,333	41,837	7.9	126.2

第43表 医療機器大分類別主要国別輸出金額

順位	大 分 類	輸 出 金 額		構 成 割 合		主な輸出先国及び金額 (上位5カ国)
		26年	25年	26年	25年	
		百万円	百万円	%	%	百万円
	総 数	572,333	530,496	100.0	100.0	-
1	画像診断システム	134,509	136,386	23.5	25.7	アメリカ合衆国28,892 オランダ20,160 中華人民共和国15,943 ドイツ6,612 ブラジル4,116
2	医用検体検査機器	132,354	106,942	23.1	20.2	ドイツ46,962 中華人民共和国14,320 大韓民国13,157 アメリカ合衆国12,384 イタリア1,705
3	処置用機器	99,346	96,346	17.4	18.2	アメリカ合衆国25,419 中華人民共和国10,212 ベルギー6,857 ドイツ3,747 デンマーク1,951
4	生体現象計測・監視システム	66,845	53,444	11.7	10.1	アメリカ合衆国13,609 オランダ10,776 中華人民共和国7,447 ドイツ7,431 シンガポール2,575
5	生体機能補助・代行機器	52,739	53,893	9.2	10.2	中華人民共和国9,547 アメリカ合衆国3,902 ベルギー3,491 ドイツ2,799 台湾1,612
6	画像診断用X線関連装置及び用具	34,057	35,011	6.0	6.6	中華人民共和国8,125 オランダ3,101 インド3,055 マレーシア2,082 ブラジル1,860
7	歯科用機器	19,377	19,687	3.4	3.7	アメリカ合衆国6,112 ドイツ2,757 中華人民共和国1,746 スイス958 ロシア881
8	歯科材料	9,408	7,681	1.6	1.5	ドイツ1,670 アメリカ合衆国1,565 大韓民国829 ロシア535 イタリア340
9	治療用又は手術用機器	6,659	5,698	1.2	1.1	アメリカ合衆国1,782 ベルギー996 中華人民共和国439 シンガポール297 オランダ288
10	鋼製器具	5,615	4,750	1.0	0.9	ドイツ1,706 アメリカ合衆国1,049 ロシア415 中華人民共和国199 ブラジル181
	その他	11,423	10,658	2.0	2.0	-

第44表 医療機器州別輸出金額の推移

(指数 平成22年=100)

州名	平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年	
	輸出金額	指数								
	百万円	%								
総数	453,360	100.0	480,851	106.1	490,057	108.1	530,496	117.0	572,333	126.2
アジア州	106,240	100.0	110,331	103.9	119,823	112.8	136,124	128.1	152,387	143.4
ヨーロッパ州	110,247	100.0	136,069	123.4	140,199	127.2	146,507	132.9	154,928	140.5
北アメリカ州	97,756	100.0	95,514	97.7	99,836	102.1	110,043	112.6	112,958	115.6
南アメリカ州	14,348	100.0	15,371	107.1	15,144	105.5	16,043	111.8	18,513	129.0
アフリカ州	6,021	100.0	7,055	117.2	7,845	130.3	8,904	147.9	10,736	178.3
大洋州	6,226	100.0	6,348	102.0	6,515	104.6	7,645	122.8	8,669	139.2
その他	112,523	100.0	110,161	97.9	100,694	89.5	105,230	93.5	114,142	101.4
(EU再掲)	97,554	100.0	123,517	126.6	126,369	129.5	130,871	134.2	139,572	143.1

第45表 医療機器主要国別輸出金額

順位	国名	輸 出 金 額		構 成 割 合	
		26年	25年	26年	25年
		百万円	百万円	%	%
	総数	572,333	530,496	100.0	100.0
1	アメリカ合衆国	101,719	102,066	17.8	19.2
2	ドイツ	74,106	62,532	12.9	11.8
3	中華人民共和国	68,714	63,699	12.0	12.0
4	オランダ	35,146	39,218	6.1	7.4
5	大韓民国	22,156	11,034	3.9	2.1
6	ベルギー	12,139	14,023	2.1	2.6
7	ブラジル	9,103	8,306	1.6	1.6
8	オーストラリア	8,168	7,202	1.4	1.4
9	インド	7,999	7,858	1.4	1.5
10	台湾	6,679	6,174	1.2	1.2
	その他	226,402	208,385	39.6	39.3

(2) 輸入

1) 医療機器の最近5ヶ年の輸入金額は第46表のとおりである。

平成26年における輸入金額は1兆3,685億円であり、前年の1兆3,008億円と比較して677億円(5.2%)の増加となっている。大分類別輸入金額についてみると第47表のとおりである。最も金額の大きなものは、生体機能補助・代行機器3,551億円(25.9%)であり、次いで、処置用機器3,123億円(22.8%)、眼科用品及び関連製品1,877億円(13.7%)、画像診断システム1,404億円(10.3%)の順になっている。これら上位4品目で全体の72.7%を占めている。

2) 医療機器州別輸入金額の状況は、第48表のとおりであり、平成22年は減少したが、平成23年以降は増加している。

3) 医療機器国別輸入金額の状況は、第49表のとおりであり、アメリカ合衆国から44.7%、アイルランドから11.6%、ドイツから8.7%という順になっている。

第46表 医療機器輸入金額の推移

(指数 平成22年=100)

年	輸 入 金 額	対 前 年 増 減		指 数
		増 減 額	比	
	百万円	百万円	%	%
平成22年	1,055,418	-19,546	-1.8	100.0
平成23年	1,058,373	2,955	0.3	100.3
平成24年	1,188,388	130,015	12.3	112.6
平成25年	1,300,816	112,428	9.5	123.3
平成26年	1,368,535	67,719	5.2	129.7

第47表 医療機器大分類別主要国別輸入金額

順位	大分類	輸 入 金 額		構 成 割 合		主な輸入国及び金額（上位5カ国）
		26年	25年	26年	25年	
		百万円	百万円	%	%	百万円
	総 数	1,368,535	1,300,816	100.0	100.0	-
1	生体機能補助・代行機器	355,074	326,595	25.9	25.1	アメリカ合衆国 152,527 アイルランド 51,054 オランダ 34,232 スイス 29,713 ドイツ 19,805
2	処置用機器	312,341	301,674	22.8	23.2	アメリカ合衆国 200,444 中華人民共和国 27,845 タイ 12,002 英国 9,786 オランダ 9,044
3	眼科用品及び関連製品	187,660	184,357	13.7	14.2	アイルランド 85,885 アメリカ合衆国 22,761 シンガポール 18,337 プエルトリコ（米） 17,936 台湾 15,076
4	画像診断システム	140,427	125,113	10.3	9.6	アメリカ合衆国 77,006 ドイツ 42,578 中華人民共和国 13,559 フィンランド 2,716 大韓民国 2,038
5	治療用又は手術用機器	96,906	95,728	7.1	7.4	アメリカ合衆国 65,957 ドイツ 17,006 英国 5,245 中華人民共和国 2,612 オーストラリア 1,708
6	生体現象計測・監視システム	80,004	76,409	5.8	5.9	アメリカ合衆国 34,164 中華人民共和国 23,142 ドイツ 10,270 ドミニカ共和国 3,710 イスラエル 1,553
7	家庭用医療機器	48,189	43,082	3.5	3.3	中華人民共和国 23,370 デンマーク 7,366 スイス 5,823 シンガポール 4,258 マレーシア 2,986
8	歯科材料	36,317	31,724	2.7	2.4	アメリカ合衆国 7,839 アイルランド 7,645 スイス 6,744 スウェーデン 6,589 ドイツ 3,123
9	鋼製器具	32,236	33,806	2.4	2.6	アメリカ合衆国 17,153 スイス 3,246 ドイツ 2,834 アイルランド 2,354 オランダ 1,033
10	医用検体検査機器	20,302	21,394	1.5	1.6	アメリカ合衆国 10,478 英国 4,518 アイルランド 1,649 ドイツ 1,459 デンマーク 850
	その他	59,079	60,935	4.3	4.7	-

第48表 医療機器州別輸入金額の推移

(指数 平成22年=100)

州名	平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年	
	輸入金額	指数	輸入金額	指数	輸入金額	指数	輸入金額	指数	輸入金額	指数
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
総数	1,055,418	100.0	1,058,373	100.3	1,188,388	112.6	1,300,816	123.3	1,368,535	129.7
アジア州	135,368	100.0	146,336	108.1	184,506	136.3	224,060	165.5	243,317	179.7
ヨーロッパ州	327,670	100.0	355,181	108.4	381,210	116.3	422,793	129.0	466,322	142.3
北アメリカ州	565,532	100.0	540,981	95.7	611,313	108.1	644,511	114.0	648,076	114.6
南アメリカ州	1	100.0	539	53900.0	1,969	196900.0	2,161	216100.0	2,448	244800.0
アフリカ州	1	100.0	-	-	12	1200.0	19	1900.0	12	1200.0
大洋州	26,433	100.0	14,901	56.4	8,895	33.7	7,164	27.1	8,217	31.1
その他	413	100.0	434	105.1	482	116.7	108	26.2	144	34.9
(EU再掲)	295,407	100.0	313,333	106.1	342,403	115.9	382,519	129.5	416,660	141.0

第49表 医療機器主要国別輸入金額

順位	国名	輸入金額		構成割合	
		26年	25年	26年	25年
		百万円	百万円	%	%
	総数	1,368,535	1,300,816	100.0	100.0
1	アメリカ合衆国	612,235	611,421	44.7	47.0
2	アイルランド	158,739	141,051	11.6	10.8
3	ドイツ	118,818	111,579	8.7	8.6
4	中華人民共和国	102,100	99,642	7.5	7.7
5	スイス	48,953	39,498	3.6	3.0
6	オランダ	46,248	47,053	3.4	3.6
7	シンガポール	35,583	27,258	2.6	2.1
8	英国	33,503	30,451	2.4	2.3
9	タイ	27,381	26,013	2.0	2.0
10	プエルトリコ (米)	23,390	23,628	1.7	1.8
	その他	161,586	143,222	11.8	11.0

IV 医薬部外品

1. 医薬部外品の生産状況

(1) 医薬部外品の最近5ヶ年の生産金額の推移は、第50表のとおりである。

平成26年の生産金額は9,232億円であり、前年の9,253億円と比較すると21億円(0.2%)の減少となっている。

(2) 医薬部外品薬効分類別生産金額は第51表のとおりである。このうち最も生産金額の大きいものは、薬用化粧品の3,561億円(38.6%)であり、次いで毛髪用剤1,552億円(16.8%)、薬用歯みがき剤1,234億円(13.4%)、ビタミン含有保健剤1,179億円(12.8%)、殺虫剤430億円(4.7%)という順になっている。

第50表 医薬部外品生産金額の推移

(指数 平成22年=100)

年	生産金額	対前年増減		指数	月平均生産金額
		増減額	比		
	百万円	百万円	%	%	百万円
平成22年	809,246	-13,562	-1.6	100.0	67,437
平成23年	814,123	4,877	0.6	100.6	67,844
平成24年	800,577	-13,546	-1.7	98.9	66,715
平成25年	925,299	124,722	15.6	114.3	77,108
平成26年	923,245	-2,054	-0.2	114.1	76,937

第51表 医薬部外品薬効分類別生産金額

順位	薬効分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		26年	25年	増減額	比率	26年	25年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	923,245	925,299	-2,054	-0.2	100.0	100.0
1	薬用化粧品	356,060	378,115	-22,054	-5.8	38.6	40.9
2	毛髪用剤	155,171	155,894	-723	-0.5	16.8	16.8
3	薬用歯みがき剤	123,433	111,717	11,716	10.5	13.4	12.1
4	ビタミン含有保健剤	117,901	105,651	12,250	11.6	12.8	11.4
5	殺虫剤	42,963	43,871	-908	-2.1	4.7	4.7
6	浴用剤	42,251	42,158	92	0.2	4.6	4.6
7	腋臭防止剤	26,787	28,869	-2,082	-7.2	2.9	3.1
8	ビタミンを含有する保健薬	9,744	9,481	263	2.8	1.1	1.0
9	健胃清涼剤	9,135	9,437	-302	-3.2	1.0	1.0
10	外皮消毒剤	7,715	7,835	-120	-1.5	0.8	0.8
	その他	32,083	32,271	-188	-0.6	3.5	3.5

(注) 薬効分類の順位は、平成26年の生産金額の順による。

第52表 薬用化粧品の生産金額

(特掲品目)

品名	生産金額		単位	生産数量	
	26年	25年		26年	25年
	百万円	百万円			
薬用クリーム	64,094	68,093	t	14,832	13,811
薬用化粧水	85,660	90,973	千l	16,026	12,391
薬用乳液	54,323	67,624	千l	4,512	3,725
薬用シャンプー	48,283	44,662	千l	40,801	38,836
薬用リンス	9,056	10,752	千l	6,914	8,000
薬用石けん	36,697	35,793	t	47,736	39,949

第53表 毛髪用剤の生産金額

(特掲品目)

品名	生産金額		単位	生産数量	
	26年	25年		26年	25年
	百万円	百万円			
育毛液剤	24,528	25,264	千 l	4,231	3,073
除毛剤	346	227	t	186	136
染毛剤	98,869	99,366	t	22,853	35,554
脱色・脱染剤	1,372	1,881	t	844	2,190
チオグリコール酸含有パーマネント・ウェーブ用剤第1剤 (パーマネントウェーブ用剤)	2,239	2,365	千 l	1,307	1,433
システイン含有パーマネント・ウェーブ用剤第1剤 (パーマネントウェーブ用剤)	1,368	1,404	千 l	825	919
縮毛矯正剤第1剤 (パーマネントウェーブ用剤)	1,881	2,382	千 l	559	632

2. 医薬部外品の地域別生産状況

医薬部外品の地域別生産金額は、第54表のとおりである。これによると、関東越静地域が最も多く3,975億円(43.1%)、次いで近畿地域2,814億円(30.5%)と集中しており、両地域で全体の73.6%を占めている。

第54表 医薬部外品地域別生産金額

地域	製造所数 (月平均)	生産金額		構成割合	
		26年	25年	26年	25年
		百万円	百万円	%	%
総数	670	923,245	925,299	100.0	100.0
北海道	4	613	687	0.1	0.1
東北	13	14,951	14,664	1.6	1.6
関東越静	273	397,473	428,575	43.1	46.3
東海北陸	93	135,975	138,997	14.7	15.0
近畿	206	281,367	259,367	30.5	28.0
中国	19	55,627	46,723	6.0	5.0
四国	35	23,275	25,103	2.5	2.7
九州	27	13,964	11,183	1.5	1.2

医薬品薬効分類別用途区分別出荷金額

(統計表)

出荷金額 順位	薬効分類	総 合 計						医 療 用 医 薬 品					
		合 計		国 内		輸 出		合 計		国 内		輸 出	
		出荷金額 百万円	構成割合 %										
	総 数	9,737,208	100.0	9,611,162	100.0	126,046	100.0	8,995,251	100.0	8,883,141	100.0	112,110	100.0
1	循環器官用薬	1,355,904	13.9	1,351,106	14.1	4,798	3.8	1,347,455	15.0	1,343,451	15.1	4,004	3.6
2	その他の代謝性医薬品	1,112,673	11.4	1,101,864	11.5	10,809	8.6	1,065,463	11.8	1,054,706	11.9	10,757	9.6
3	中枢神経系用薬	1,087,761	11.2	1,085,390	11.3	2,371	1.9	949,240	10.6	946,997	10.7	2,244	2.0
4	腫瘍用薬	736,401	7.6	727,010	7.6	9,391	7.5	736,401	8.2	727,010	8.2	9,391	8.4
5	消化器官用薬	639,943	6.6	632,673	6.6	7,271	5.8	552,609	6.1	548,123	6.2	4,485	4.0
6	血液・体液用薬	562,196	5.8	559,750	5.8	2,446	1.9	562,192	6.2	559,746	6.3	2,446	2.2
7	生物学的製剤	461,747	4.7	461,125	4.8	622	0.5	461,747	5.1	461,125	5.2	622	0.6
8	感覚器官用薬	424,441	4.4	417,967	4.3	6,474	5.1	339,947	3.8	333,941	3.8	6,007	5.4
9	外皮用薬	395,154	4.1	385,017	4.0	10,137	8.0	246,657	2.7	242,680	2.7	3,977	3.5
10	ホルモン剤 (抗ホルモン剤を含む。)	391,740	4.0	390,573	4.1	1,168	0.9	391,489	4.4	390,322	4.4	1,168	1.0
11	体外診断用医薬品	341,435	3.5	302,271	3.1	39,165	31.1	336,006	3.7	296,841	3.3	39,165	34.9
12	化学療法剤	317,222	3.3	317,064	3.3	158	0.1	316,715	3.5	316,558	3.6	158	0.1
13	アレルギー用薬	300,094	3.1	299,648	3.1	446	0.4	297,048	3.3	296,602	3.3	446	0.4
14	抗生物質製剤	275,942	2.8	262,494	2.7	13,447	10.7	274,433	3.1	262,494	3.0	11,939	10.6
15	呼吸器官用薬	225,862	2.3	225,046	2.3	816	0.6	204,109	2.3	203,431	2.3	678	0.6
16	ビタミン剤	205,779	2.1	201,589	2.1	4,190	3.3	134,457	1.5	131,458	1.5	2,999	2.7
17	泌尿生殖器官及び肛門用薬	192,009	2.0	187,872	2.0	4,137	3.3	184,927	2.1	180,790	2.0	4,137	3.7
18	滋養強壮薬	151,014	1.6	148,994	1.6	2,020	1.6	98,608	1.1	97,152	1.1	1,456	1.3
19	漢方製剤	148,580	1.5	148,571	1.5	9	-	122,964	1.4	122,956	1.4	7	-
20	診断用薬 (体外診断用医薬品を除く。)	94,340	1.0	94,250	1.0	90	0.1	94,340	1.0	94,250	1.1	90	0.1
21	末梢神経系用薬	59,038	0.6	53,714	0.6	5,324	4.2	58,628	0.7	53,304	0.6	5,324	4.7
22	人工透析用薬	51,270	0.5	51,270	0.5	-	-	51,270	0.6	51,270	0.6	-	-
23	その他の治療を主目的としない医薬品	48,030	0.5	48,026	0.5	4	-	44,161	0.5	44,157	0.5	4	-
24	放射性医薬品	42,921	0.4	42,664	0.4	257	0.2	42,921	0.5	42,664	0.5	257	0.2
25	非アルカロイド系麻薬	36,879	0.4	36,879	0.4	-	-	36,879	0.4	36,879	0.4	-	-
	その他	78,832	0.8	78,335	0.8	497	0.4	44,585	0.5	44,232	0.5	353	0.3

(注) 医薬品の大分類の順位は平成26年の出荷金額 (総合計) の順による。

医薬品薬効分類別用途区分別出荷金額

出荷金額 順位	薬効分類	一般用医薬品						配置用家庭薬					
		合計		国内		輸出		合計		国内		輸出	
		出荷金額 百万円	構成割合 %										
総		720,667	100.0	707,317	100.0	13,350	100.0	21,289	100.0	20,704	100.0	585	100.0
1	循環器管用薬	7,520	1.0	6,725	1.0	794	5.9	929	4.4	929	4.5	-	-
2	その他の代謝性医薬品	44,883	6.2	44,811	6.3	52	0.4	2,347	11.0	2,347	11.3	-	-
3	中枢神経系用薬	131,745	18.3	131,630	18.6	115	0.9	6,775	31.8	6,764	32.7	12	2.0
4	腫瘍用薬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	消化器管用薬	84,407	11.7	81,963	11.6	2,443	18.3	2,928	13.8	2,586	12.5	342	58.5
6	血液・体液用薬	4	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	生物学的製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	感覚器管用薬	83,410	11.6	83,156	11.8	253	1.9	1,084	5.1	870	4.2	214	36.6
9	外皮用薬	146,519	20.3	140,361	19.8	6,158	46.1	1,979	9.3	1,976	9.5	3	0.5
10	ホルモン剤 (抗ホルモン剤を含む。)	251	-	251	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	体外診断用医薬品	5,430	0.8	5,430	0.8	-	-	-	-	-	-	-	-
12	化学療法剤	507	0.1	507	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-
13	アレルギーマ薬	2,999	0.4	2,999	0.4	-	-	47	0.2	47	0.2	-	-
14	抗生物質製剤	1,509	0.2	-	-	1,509	11.3	-	-	-	-	-	-
15	呼吸器管用薬	21,271	3.0	21,133	3.0	138	1.0	482	2.3	482	2.3	-	-
16	ビタミン剤	67,767	9.4	66,589	9.4	1,178	8.8	3,555	16.7	3,542	17.1	14	2.3
17	泌尿生殖器官及び肛門用薬	7,081	1.0	7,081	1.0	-	-	1	-	1	-	-	-
18	滋養強壮薬	52,189	7.2	51,625	7.3	564	4.2	217	1.0	217	1.0	-	-
19	漢方製剤	24,749	3.4	24,747	3.5	2	-	867	4.1	867	4.2	-	-
20	診断用薬 (体外診断用医薬品を除く。)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	末梢神経系用薬	407	0.1	407	0.1	-	-	3	-	3	-	-	-
22	人工透析用薬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
23	その他の治療を主目的としない医薬品	3,867	0.5	3,867	0.5	-	-	2	-	2	-	-	-
24	放射性医薬品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25	非アロカロイド系麻薬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	34,174	4.7	34,030	4.8	144	1.1	72	0.3	72	0.3	-	-

(注) 医薬品の大分類の順位は平成26年の出荷金額 (総合計) の順による。

医療機器分類別出荷金額

出荷金額 順位	大分類	合計		国内		輸出	
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
	総数	3,337,818	100.0	2,765,485	100.0	572,333	100.0
1	処置用機器	823,424	24.7	724,078	26.2	99,346	17.4
2	生体機能補助・代行機器	613,516	18.4	560,777	20.3	52,739	9.2
3	画像診断システム	433,990	13.0	299,481	10.8	134,509	23.5
4	生体現象計測・監視システム	337,147	10.1	270,302	9.8	66,845	11.7
5	眼科用品及び関連製品	247,929	7.4	245,686	8.9	2,243	0.4
6	医用検体検査機器	188,469	5.6	56,115	2.0	132,354	23.1
7	歯科材料	165,611	5.0	156,203	5.6	9,408	1.6
8	治療用又は手術用機器	146,006	4.4	139,347	5.0	6,659	1.2
9	家庭用医療機器	133,203	4.0	128,394	4.6	4,809	0.8
10	歯科用機器	71,584	2.1	52,207	1.9	19,377	3.4
11	画像診断用X線関連装置及び用具	69,065	2.1	35,007	1.3	34,057	6.0
12	鋼製器具	46,811	1.4	41,195	1.5	5,615	1.0
13	施設用機器	40,053	1.2	35,682	1.3	4,371	0.8
14	衛生材料及び衛生用品	21,010	0.6	21,010	0.8	-	-

(注) 医療機器の大分類の順位は平成26年の出荷金額（合計）の順による。

